

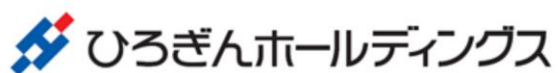
# 個別テーマIR Day 1

I.地域経済の概況

II.法人ソリューションビジネス

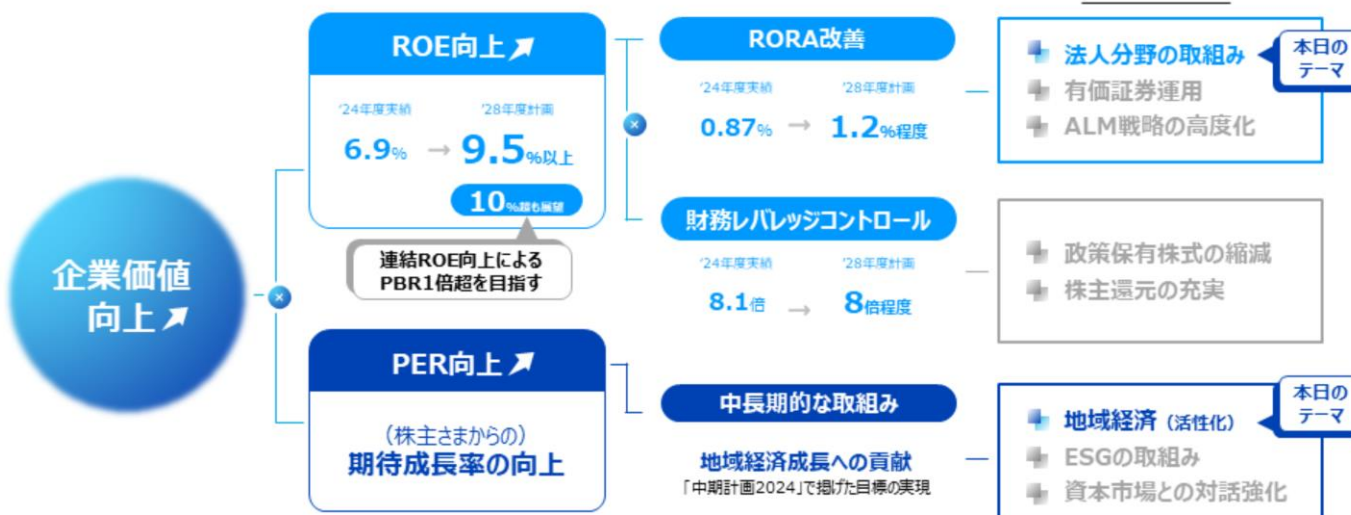
地域開発ビジネス

2025年9月19日



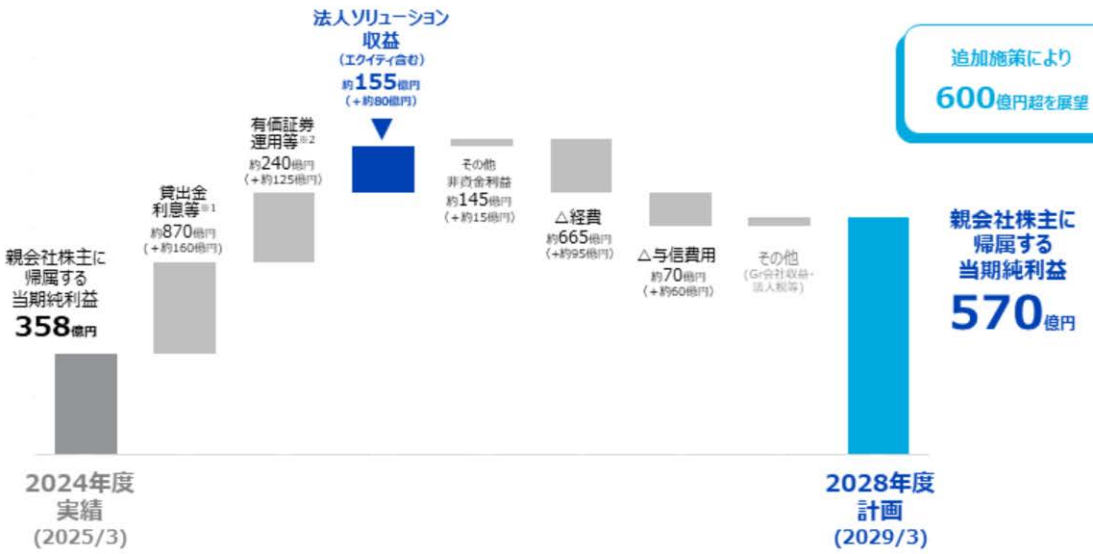
# 目次

|                              |        |
|------------------------------|--------|
| I.地域経済の概況                    | … p.5  |
| II.法人ソリューションビジネス<br>地域開発ビジネス | … p.34 |
| III.最後に                      | … p.53 |



(注)現時点で当社が認識する資本コスト 6%~10%程度

中期計画2024の目指す水準



(※1)外部調達費用(預金含む)控除後、(※2)外部調達費用控除後、売買損益含む

# I. 地域経済の概況

経済産業調査部 グループ長

下田 稔

経済産業調査部 担当部長

河野 晋

経済産業調査部 経済産業調査室長

田中 秀明

広島県のプロフィール

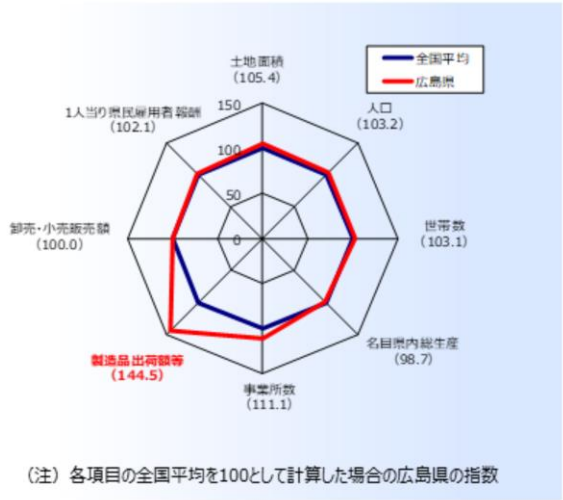
- ▶ 広島県の地域性・経済・金融における各指標は全国順位で10位前後、全国シェアで2%程度を占めている。多くが全国平均並みの水準となっていることから、広島県は「日本の縮図」と呼ばれている。
- ▶ ただし、広島県の製造品出荷額等（144.5）は全国平均を大きく上回っており、モノづくりに特徴があることが窺える。

広島県の主要指標の全国順位と全国シェア

|     |             |                 | 実数    | 全国<br>順位 | 全国<br>シェア | 時点    |
|-----|-------------|-----------------|-------|----------|-----------|-------|
| 地域性 | 土地面積        | km <sup>2</sup> | 8,478 | 11位/47   | 2.2%      | 25/4月 |
|     | 人口          | 千人              | 2,729 | 12位/47   | 2.2%      | 25/1月 |
|     | 世帯数         | 千世帯             | 1,345 | 11位/47   | 2.2%      | 25/1月 |
| 経済  | 名目県内総生産     | 兆円              | 12.1  | 12位/47   | 2.1%      | 21年度  |
|     | 事業所数        | 千か所             | 123   | 11位/47   | 2.4%      | 21年   |
|     | 製造品出荷額等     | 兆円              | 11.5  | 11位/47   | 3.1%      | 23年   |
|     | 卸売・小売販売額    | 兆円              | 11.5  | 10位/47   | 2.1%      | 21年   |
|     | 1人当り県民雇用者報酬 | 千円              | 4,906 | 8位/47    | -         | 21年度  |
| 金融  | 預金残高        | 兆円              | 16.3  | 12位/47   | 1.6%      | 25/3月 |
|     | 貸出金残高       | 兆円              | 12.2  | 9位/47    | 2.0%      | 25/3月 |

資料:総務省、経済産業省、内閣府、日本銀行資料より当社作成

主要指標の広島県と全国平均の比較

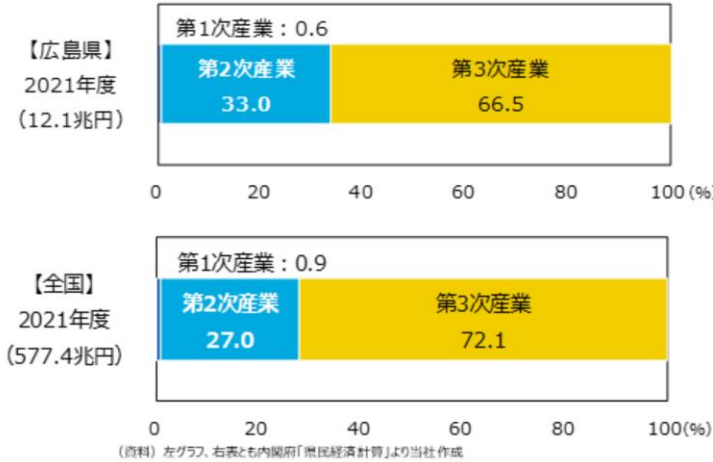


- 広島県の特徴について。
- 広島県の面積など地域特性を示すデータや 経済指標・金融指標は、総じて全国10位前後で、全国シェアでいくと概ね2%程度。
- 広島県の製造品出荷額等は、全国平均を大きく上回っており、広島県はモノづくりに特徴がある。

広島県の経済構造

- ▶ 2021年度の広島県の名目県内総生産は12.1兆円で全国12位。このうち第1次産業（※）が0.6%、第2次産業が33.0%、第3次産業は66.5%を占めている。全国（各0.9%、27.0%、72.1%）に比べて第2次産業の割合が高い。
  - ▶ 広島県は、呉海軍工廠等の軍事関係で蓄積された製造技術と人材に支えられ、造船・自動車・一般機械などの製造業を中心に発展を遂げてきた。
- （※）第1次産業：農業・林業・漁業、第2次産業：鉱業・建設業・製造業、第3次産業：前記および分類不能の産業以外の産業

広島県と全国の名目県内総生産



(参考) 名目県内総生産の全国ランキング  
(2021年度)

(兆円、%)

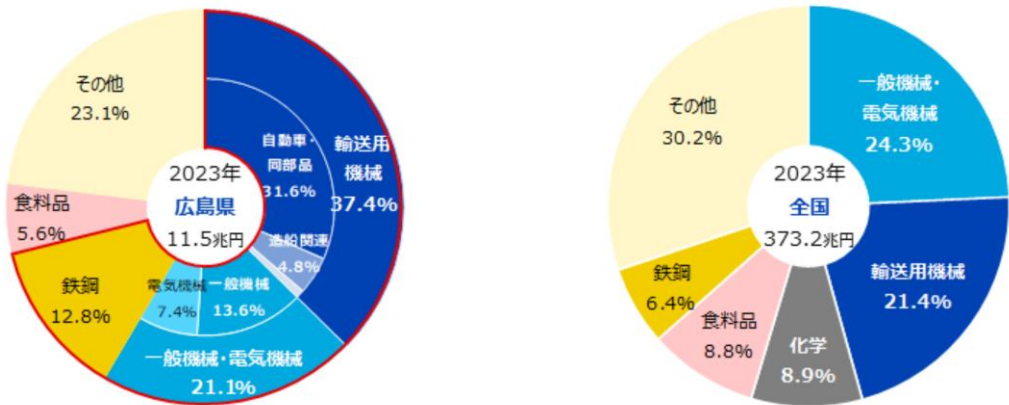
| 順位  | 都道府県 | 県内<br>総生産 | 産業別構成比 |      |      |
|-----|------|-----------|--------|------|------|
|     |      |           | 第1次    | 第2次  | 第3次  |
| 1   | 東京都  | 113.7     | 0.0    | 11.4 | 88.6 |
| 2   | 大阪府  | 41.3      | 0.0    | 23.0 | 76.9 |
| 3   | 愛知県  | 40.6      | 0.4    | 39.9 | 59.8 |
| 4   | 神奈川県 | 35.3      | 0.1    | 25.3 | 74.6 |
| 5   | 埼玉県  | 23.7      | 0.3    | 26.9 | 72.8 |
| ⋮   | ⋮    | ⋮         | ⋮      | ⋮    | ⋮    |
| 12  | 広島県  | 12.1      | 0.6    | 33.0 | 66.5 |
| 全国計 |      | 577.4     | 0.9    | 27.0 | 72.1 |

- 広島県の名目県内総生産の産業別の構成を全国と比較しますと、第2次産業つまり製造業の割合が高いことが広島県の特徴であることが確認できる。
- 広島県で製造業の割合が高い理由は、戦前からの軍需産業を起点とした高度な製造技術が集積したことや人材が集まったことなどにあります。戦後は、これらの技術や人材が受け継がれ、広島県は「ものづくりの県」として発展してきた。

広島県産業の特徴 1. 製造業の構造

- ▶ 2023年の広島県の製造品出荷額等は11.5兆円で、全国シェアは3.1%と総人口（同2.2%）比高い。
- ▶ 業種別には、輸送用機械（37.4%）が最も多く、うち自動車・同部品が8割以上を占める。次いで一般機械・電気機械（21.1%）、鉄鋼（12.8%）などの順となっている。

広島県と全国の製造品出荷額等（業種別構成比）



(注) 一般機械：生産用機械器具製造・はん用機械器具製造など、電気機械：電子部品・デバイス・電子回路製造、情報通信機械器具製造など  
(資料) 総務省・経済産業省「経済構造実態調査」より当社作成

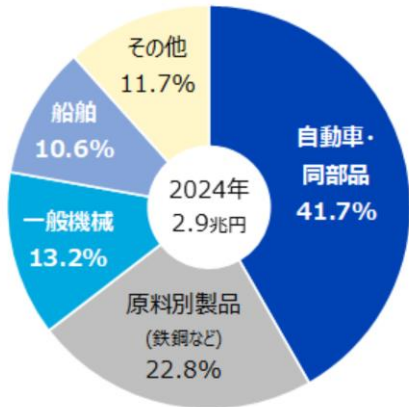
- 製造品出荷額等を製品別にみると、輸送用機械が全体の37.4%と最も多く、そのうち自動車・自動車部品が8割以上を占める。
- 次いで、一般機械・電気機械、鉄鋼製品の順となっている。



広島県産業の特徴 2. 輸出入構造

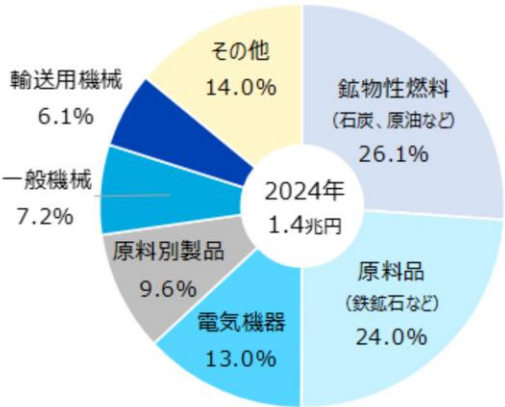
- ▶ 広島県の輸出額のうち、品目別では「自動車・同部品」が41.7%と突出して高いウェイトを占めている。次いで鉄鋼などの原料別製品（22.8%）、一般機械（13.2%）などの順となっている。
- ▶ 広島県の輸入額では、鉱物性燃料（26.1%）のほか、鉄鉱石等の原料品（24.0%）、電気機器（13.0%）などで高いウェイトを占めている。

広島県の輸出額の品目別構成比



(資料) 左右グラフとも神戸税関「貿易統計」より当社作成

広島県の輸入額の品目別構成比



- 2024年の広島県の輸出総額2.9兆円を輸出品目別によると、自動車・自動車部品が41.7%と突出して高く、次いで鉄鋼・金属製品等が22.8%、そのあと一般機械、船舶と続く。
- 輸入は、石炭・原油・天然ガスや鉄鉱石など、製造業の原材料として調達が盛んである。

広島県産業の特徴 3. オンリーワン・ナンバーワン企業①

- ▶ 広島県には、独自の技術力を誇る「オンリーワン企業」が125社、業界トップの「ナンバーワン企業」が77社存在しており、特に福山市は、機械・金属・繊維分野においてオンリーワン技術が集積する“ものづくりの街”として知られている。
- ▶ 食品分野では全国的な知名度を持つ商品が数多く生まれ、金属・機械分野では、他社には真似できないニッチな独自技術を持つ企業が多く、伝統産業と最先端技術が融合し、地域資源を活かした多様な企業が活躍しているのも広島県の大きな魅力。

広島県の「ものづくり」= オンリーワン・ナンバーワン企業

【オンリーワン企業（125社）】

| 地域別  | 125 | 業種別       | 125 |
|------|-----|-----------|-----|
| 福山市  | 40  | 機械        | 37  |
| 広島市  | 28  | 金属        | 24  |
| 東広島  | 14  | 食品        | 14  |
| 呉市   | 11  | 化学        | 10  |
| 尾道市  | 9   | 電気        | 8   |
| 府中市  | 8   | 木材製品・建築資材 | 6   |
| 廿日市市 | 5   | 繊維        | 6   |
| その他  | 10  | その他       | 20  |

【ナンバーワン企業（77社）】

| 地域別 | 77 | 業種別       | 77 |
|-----|----|-----------|----|
| 広島市 | 21 | 機械        | 19 |
| 福山市 | 21 | 金属        | 16 |
| 呉市  | 9  | 化学        | 14 |
| 尾道市 | 9  | 食品        | 11 |
| 東広島 | 3  | 電気        | 4  |
| 三原  | 3  | 木材製品・建築資材 | 4  |
| 安芸郡 | 3  | 繊維        | 3  |
| その他 | 8  | その他       | 6  |

（注）オンリーワン・ナンバーワン企業：「ものづくり」について取り扱う製品や保有する技術が他社にないものや国内外でのシェアがナンバーワンであるなど、特徴ある企業の製品や技術などを、広島県が企業からの申請に基づいてホームページに掲載しているもの

（資料）広島県ホームページより当社作成

- 広島県はモノづくりの県として発展してきたことから、県内には独自の技術や製品を持つ「オンリーワン企業」が125社、業界でトップシェアを誇る「ナンバーワン企業」が77社ある。
- 特に、広島県の東に位置する福山市には機械や金属、繊維などの分野で優れた技術を持つ企業が集まっている。
- 広島県では、伝統産業と最先端技術が融合し、多様な企業が活躍している。

## 広島県産業の特徴 3. オンリーワン・ナンバーワン企業②

広島県の「ものづくり」=オンリーワン・ナンバーワン企業（一部抜粋）

| 業種        | 会社名                 | 上場区分   | 所在地  | 製品・技術                                                                                   | オンリーワン | ナンバーワン |
|-----------|---------------------|--------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------|--------|--------|
| 電機        | マイクロンメモリアル株式会社 広島工場 |        | 東広島市 | 半導体メモリ「DRAM」(ディーラム)                                                                     | ○      | ○      |
| 機械        | 株式会社 北川鉄工所          | スタンダード | 府中市  | NC旋盤用パワーチャック「BRチャック」                                                                    | ○      |        |
| 機械        | 株式会社 コンセック          | スタンダード | 広島市  | ダイヤモンドワイヤーによる鉄筋コンクリート切断機                                                                |        | ○      |
| 機械        | 株式会社 リタケ            |        | 東広島市 | 新型精米プラント「MILSTA」                                                                        | ○      |        |
| 機械        | 株式会社 サンエス           |        | 福山市  | EF（電動ファン付）ウェア「空調機用」「雷沖器」カメラモジュール・車載カメラ<br>部品基板設計・メカ設計 表示機能付RFIDタグ・工程管理システム「LINESYS」シリーズ | ○      |        |
| 機械        | 株式会社 ジェーイーエル        |        | 福山市  | 基板保持装置                                                                                  | ○      |        |
| 機械        | 株式会社 シンコー           |        | 広島市  | 船用LNGポンプ                                                                                |        | ○      |
| 機械        | 株式会社 ディスコ 広島事業所     | プライム   | 呉市   | 半導体・電子部品メーカー向け、精密加工装置、精密加工ツール                                                           |        | ○      |
| 金属        | ベンダ工業 株式会社          |        | 呉市   | 省資源・高歩留りの金属リング製造技術（ベンダ工法）を活用したエンジン始動用リングギア                                              | ○      | ○      |
| 金属        | リュービ 株式会社           | プライム   | 府中市  | ダイカスト製品                                                                                 |        | ○      |
| 化学        | 株式会社 エフピコ           | プライム   | 福山市  | 簡易食品容器                                                                                  | ○      | ○      |
| 化学        | ダイキョーニシカワ株式会社       | プライム   | 東広島市 | 樹脂製吸入管「オイルストレーナー」                                                                       | ○      |        |
| 化学        | 戸田工業 株式会社           | スタンダード | 大竹市  | 各種「酸化鉄」                                                                                 |        | ○      |
| 化学        | 西川ゴム工業 株式会社         | スタンダード | 広島市  | 自動車用ウェザーストリップ                                                                           |        | ○      |
| 化学        | 日東製綱 株式会社           | スタンダード | 福山市  | 無結節鋼                                                                                    |        | ○      |
| 食品        | アヲハタ株式会社            | スタンダード | 竹原市  | 低糖度ジャム                                                                                  |        | ○      |
| 繊維        | 青山商事株式会社            | プライム   | 福山市  | ビジネスウェア（販売）                                                                             |        | ○      |
| 木材製品・建築資材 | 株式会社 ウッドワン          | スタンダード | 日田市  | 床材 デザインと触れ心地にこだわったフローリング「ビノアース足感フロア」                                                    | ○      | ○      |
| その他       | 株式会社 ジェイ・エム・エス      | スタンダード | 広島市  | 閉鎖式薬剤移送システム「ネオシールド」                                                                     | ○      |        |
| その他       | 株式会社 白鳳堂            |        | 安芸郡  | 伝統的毛筆技術を応用した筆の製造                                                                        |        | ○      |

（資料）広島県ホームページより当社作成

HIROGIN HOLDINGS | 個別テーマIR Day1 11

- 広島県のモノづくりにおけるオンリーワン企業、ナンバーワン企業の一部抜粋。
- 広島県のホームページでも紹介されている。

主要産業の動向 1. 自動車 (1) 概況

- ▶ 広島県の自動車・同部品製造業（2023年）は、従業者数が39千人で県内製造業の約2割、製造品出荷額等が3.6兆円で約3割を占める当県の主力産業である。
- ▶ マツダは、広島県内では広島市近郊に本社と広島工場（完成車工場）を設置しており、周辺にはボディ・エンジンなどの主要部品を供給する自動車部品サプライヤーが数多く集積している。

広島県の自動車・同部品製造業の概要  
(2023年)

(所、人、億円、%)

|             | 自動車・<br>同部品<br>製造業 | 製造業<br>全体 | 構成比  |
|-------------|--------------------|-----------|------|
| 事業所数        | 231                | 5,871     | 3.9  |
| 従業者数        | 38,518             | 214,305   | 18.0 |
| 製造品<br>出荷額等 | 36,239             | 114,765   | 31.6 |

(注) 自動車・同部品製造業は、自動車製造業（二輪自動車を含む）、  
自動車車体・附属車製造業、自動車部分品・附属品製造業の合計  
(資料) 経済産業省「経済構造実態調査」より当社作成

広島県の主要自動車関連企業



(資料) 各種資料より当社作成

HIROGIN HOLDINGS | 個別テーマIR Day1 12

- 広島県のモノづくりを支える主要産業の動向について。
- 広島県の自動車・自動車部品製造業は、231の事業所数ですが、従業者数は、約39千人と県内製造業の約2割を占め、製造品出荷額は約3.6兆円と県内製造業の約3割を占める広島県の主力産業である。
- 広島県の自動車メーカー マツダは広島市近郊に本社と工場を持ち、周辺には多くの自動車部品サプライヤーが集積している。

主要産業の動向 1. 自動車 (2) マツダのグローバル生産体制

- ▶ マツダは、国内に広島工場と山口工場（防府工場）の2工場を擁し、2024年の生産台数は76.2万台とグローバル生産の約6割を国内で生産。このうち9割近くが輸出されており、北米向け（28.0万台、42.7%）が最も多く、欧州向け（14.4万台、21.9%）が次いでいる。
- ▶ 国内工場では、主力量販モデルの「CX-5」のほか、中大型の上級SUVモデル（いわゆるラージ商品群）である「CX-60～CX-90」が生産されている。

マツダのグローバル生産拠点と生産・輸出実績（2024年）

(万台、%)

| 生産拠点 |      | 生産台数  | 構成比  |
|------|------|-------|------|
| 国内   |      | 76.2  | 62.5 |
| 海外   | メキシコ | 20.9  | 17.2 |
|      | アメリカ | 9.2   | 7.5  |
|      | 中国   | 7.7   | 6.3  |
|      | タイ   | 6.0   | 4.9  |
|      | その他  | 1.9   | 1.6  |
| 合計   |      | 121.9 | -    |

(資料) マークラインズ資料、マツダ資料より当社作成

国内生産された76.2万台のうち  
9割近い65.7万台を海外へ輸出  
(万台、%)

| 輸出先  | 輸出台数 | 構成比  |
|------|------|------|
| アメリカ | 28.0 | 42.7 |
| 欧州   | 14.4 | 21.9 |
| その他  | 23.3 | 35.4 |
| 合計   | 65.7 | -    |

生産拠点別の主な生産モデル

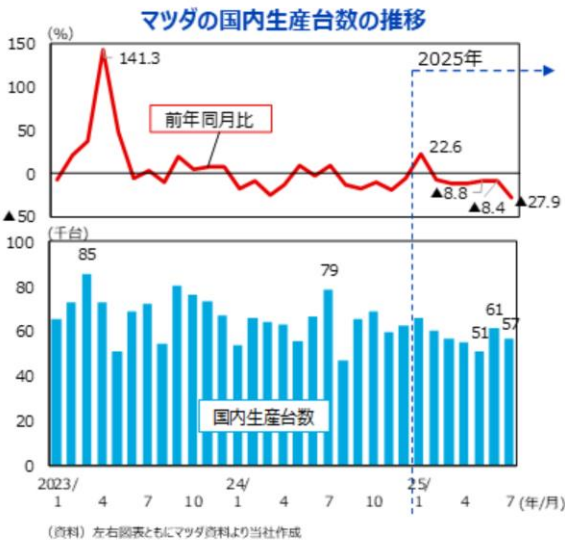
| 国別   |    | 主な生産モデル                             |
|------|----|-------------------------------------|
| 日本   | 広島 | CX-5、CX-30、ロードスター                   |
|      | 山口 | CX-30、Mazda3<br>【ラージ商品群】CX-60～CX-90 |
| メキシコ |    | CX-30、Mazda2                        |
| 中国   |    | CX-5、Mazda3、EZ-6                    |
| アメリカ |    | CX-50                               |
| タイ   |    | CX-3、Mazda2                         |

(資料) マツダ資料より当社作成

- マツダは、広島工場と山口工場で2024年に76.2万台を生産し、このうち約9割が輸出されている。
- 輸出先は北米向けが最も多く、欧州向けが次に多くなっている。
- 国内工場では、主力量販モデル「CX-5」やラージ商品群とも言われる「CX-60」から「CX-90」などのモデルが生産されている。

主要産業の動向 1. 自動車 (3) 最近の動き

- ▶ マツダの国内生産台数は、米国関税政策の影響などを受けた輸出の低迷などから、2025年に入り前年割れが続いている。マツダは、国内・欧州をはじめとした米国以外の市場での販売強化等に取り組んでいるが、当面、国内生産は低調に推移する公算が大きい。
- ▶ ただし、2025年末には世界販売の3割程度を占める主力車種「CX-5」がフルモデルチェンジする予定で、2026年にかけて新車効果による生産の回復が期待される。また、2027年には次世代エンジン（SKYACTIV-Z）と組み合わせた独自のハイブリッド車や専用プラットフォームのEVが相次ぎ投入される計画である。



新型モデルの投入計画

|      | 2025年                      | 2026年           | 2027年                           |
|------|----------------------------|-----------------|---------------------------------|
| 北米向け |                            | ICE<br>新型「CX-5」 | EV<br>新型EV<br>(自社プラットフォーム)      |
| 日本向け |                            |                 | HV<br>新型SUV<br>(タイで生産)          |
| 欧州向け | EV MAZDA6e<br>ICE 新型「CX-5」 |                 | HV<br>新型「CX-5」<br>(自社製HVシステム搭載) |
| 中国向け | EV PHV<br>EZ-60            | ICE<br>新型「CX-5」 |                                 |

(注) 2027年の新型モデルの投入市場は未公表

- 最近の自動車産業の動きについて。
- 2025年末よりマツダの主力車種「CX-5」のフルモデルチェンジによる新車投入効果や2027年には次世代エンジンやEVの投入が予定されており、今後、生産の回復が期待されている。



主要産業の動向 2. 造船・海運 (1) 造船業の概況

- ▶ 広島県の造船・造船関連業（※）は、事業所数367所（全国シェア18.5％）、従業者数9,846人（同14.2％）、製造品出荷額等5,482億円（同15.4％）で、いずれも全国第1位。
  - ▶ 広島県や愛媛県などの瀬戸内海の沿岸部や島嶼部には、造船・造船関連事業者のほか、船を発注・保有して運航業者（オペレーター）に貸し出す船舶賃貸業者（船主）などが集積しており、国内最大規模の海事クラスターが形成されている。
- （※）造船・造船関連業：船舶製造・修理業、船体ブロック製造業、舟艇製造・修理業、船用機関製造業の合計

広島県の主要造船所

広島県の造船・造船関連業の概要（2023年）

(所、人、億円、%)

|     | 事業所数 |       |       | 従業員数 |        |       | 製造品出荷額等 |        |       |
|-----|------|-------|-------|------|--------|-------|---------|--------|-------|
|     | 県名   | 実数    | シェア   | 県名   | 実数     | シェア   | 県名      | 実数     | シェア   |
| 第1位 | 広島県  | 367   | 18.5  | 広島県  | 9,846  | 14.2  | 広島県     | 5,482  | 15.4  |
| 第2位 | 愛媛県  | 190   | 9.6   | 長崎県  | 8,947  | 12.9  | 愛媛県     | 4,437  | 12.5  |
| 第3位 | 長崎県  | 174   | 8.8   | 兵庫県  | 8,069  | 11.6  | 長崎県     | 4,060  | 11.4  |
| 第4位 | 兵庫県  | 133   | 6.7   | 愛媛県  | 5,909  | 8.5   | 兵庫県     | 4,023  | 11.3  |
| 第5位 | 香川県  | 101   | 5.1   | 岡山県  | 4,799  | 6.9   | 香川県     | 2,293  | 6.5   |
| 全 国 |      | 1,981 | 100.0 |      | 69,277 | 100.0 |         | 35,508 | 100.0 |

（資料）経済産業省「経済構造実態調査」より当社作成

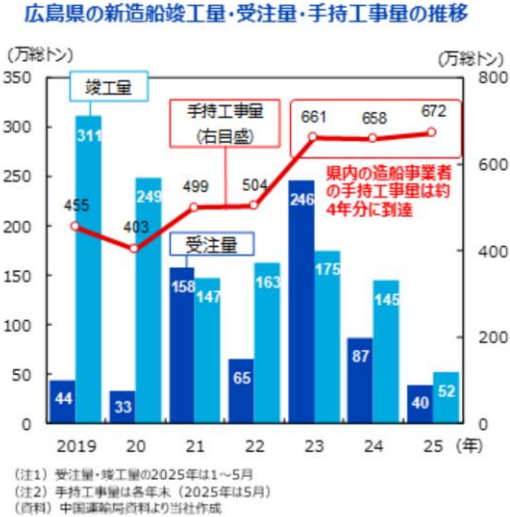
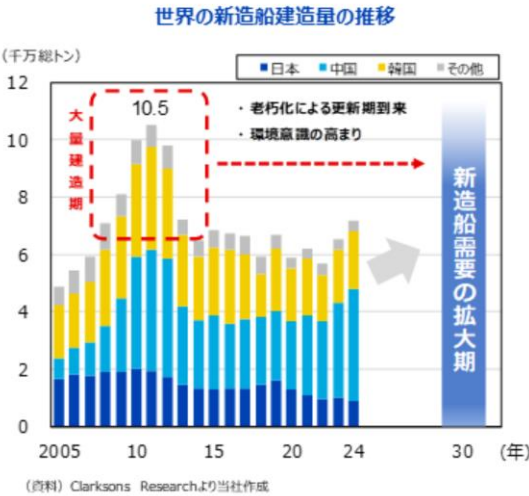


（注）総トン数3千トン以上の建造能力もしくは修繕能力を有する造船所  
（資料）中国運輸局資料より当社作成

- 造船・海運業について。
- 広島県の造船・造船関連業は、事業所数367所、従業者数約 1 万人、製造品出荷額約5,500億円で、いずれも全国第1位。
- 瀬戸内海沿岸には、造船事業者や船主が多数集積しており、国内最大規模の海事クラスターが形成されている。

主要産業の動向 2. 造船・海運 (2) 造船業の最近の動き

- ▶ 世界の新造船建造量は、2010年前後の大量竣工期の船舶が更新時期を迎えることや環境意識の高まり（規制強化）を受けた環境対応船の需要増等から、2030年頃まで「拡大期」が続く見通し。
- ▶ こうした船腹需要の高まりを受けて、県内造船業の手持工事量は安定操業の目安とされる2年分を大きく上回る約4年分に到達しており、高水準の生産が続いている。



- 世界の新造船建造量は老朽化した船舶の更新時期の到来や環境対応船の需要増加などから2030年頃まで拡大期が続く見込み。
- また、広島県の造船業の手持工事量は約4年分に達し、高水準の生産が続いている。



主要産業の動向 2. 造船・海運 (3) 海運業の概況

- ▶ 因みに、世界の船腹量（DWT）において日本は隻数で世界第2位、船腹量で中国・ギリシャに次いで世界第3位と、世界の海運業界における存在感は大きい。
- ▶ 瀬戸内海地域は国内有数の海運業の集積地で、地元4県の事業所数・従業者数の全国シェアは約5割に達している。

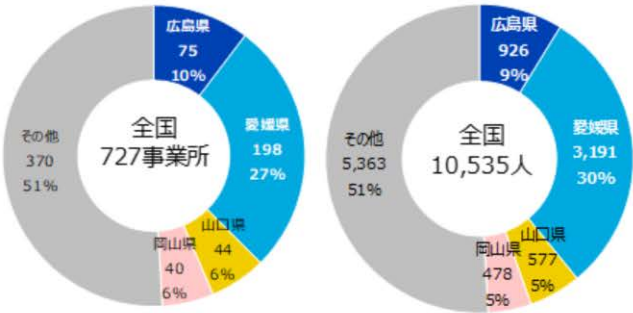
世界の船腹保有量（2024年12月）

(隻、百万トン、%)

|    | 国      | 隻数      | 保有量     | 割合    |
|----|--------|---------|---------|-------|
| 1  | 中国     | 15,268  | 454.0   | 18.7  |
| 2  | ギリシャ   | 6,073   | 428.7   | 17.7  |
| 3  | 日本     | 8,691   | 262.3   | 10.8  |
| 4  | 韓国     | 3,055   | 103.2   | 4.2   |
| 5  | シンガポール | 3,526   | 90.3    | 3.7   |
| 6  | ノルウェー  | 2,826   | 88.1    | 3.6   |
| 7  | ドイツ    | 2,568   | 71.7    | 3.0   |
| 8  | 台湾     | 1,430   | 65.2    | 2.7   |
| 9  | 米国     | 4,899   | 63.2    | 2.6   |
| 10 | イタリア   | 2,225   | 62.1    | 2.6   |
|    | その他    | 61,871  | 739.3   | 30.4  |
|    | 世界全体   | 112,432 | 2,428.1 | 100.0 |

(注) 100総トン以上、保有量はDWT（載貨重量トン）ベース  
(資料) Clarksons Research、外務省資料より当部作成

全国に占める地元4県の割合（海運業）



(資料) 令和3年度経済センサスより当部作成

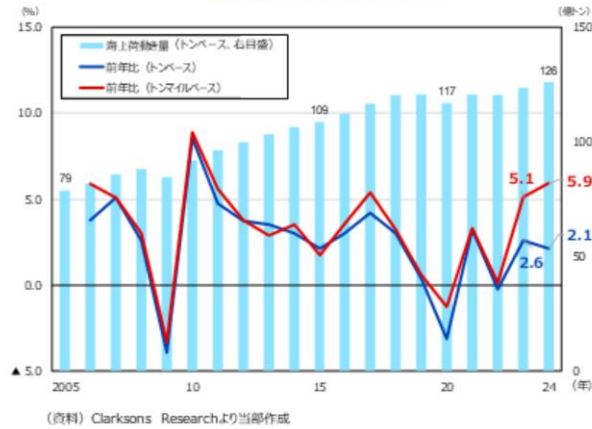
- 日本の保有隻数は世界第2位、船腹量は中国・ギリシャに次いで世界第3位。
- 瀬戸内海は国内有数の海運業の集積地で、広島・愛媛・山口・岡山の地元4県が全国に占める事業所数・従業者数のウェイトは5割近くに達している。

主要産業の動向 2. 造船・海運 (4) 海運業の最近の動き

- ▶ 世界の海上荷動き量は、世界経済の成長を背景にトンベース・トンマイルベース（※）ともに増加基調が続いているが、特に2023年以降は、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中東情勢の緊迫化などによる代替・迂回輸送の増加を背景にトンマイルベースの伸びが目立っている。
- ▶ 代表的な運賃市況の一つであるバルチック海運指数は、コロナ禍における経済再開時の供給制約から2021年に歴史的な高騰をみせた後は大幅に低下したが、2023年以降も地政学リスクの高まりを背景に高水準を維持。2025年初めには米国関税政策への懸念から一時弱含んだが、3月以降は再び上向いている。
- ▶ 用船料も、こうした運賃の動きを受けて近年は高水準で推移しており、地域の船舶賃貸業者は総じて好業績が続いている。

(※) トンマイル：輸送距離を勘案した実質的な輸送量を示す単位。貨物量（トン）×輸送距離（マイル）

世界の海上荷動き量の推移



運賃市況（バルチック海運指数）の推移



- 世界の海上荷動き量は、世界経済の成長を背景に増加基調が続いている。
- 用船料も高水準で推移しており、瀬戸内海地域の船主は総じて好業績が続いている。

主要産業の動向 3. 鉄鋼 (1) 概況

- ▶ 広島県の鉄鋼業（2023年）は、145事業所、従業者数9,095人で、製造品出荷額等は1兆4,724億円と全国の6.2%を占めており、当県の主要製造業の一つである。
- ▶ 県内には、福山市に高炉メーカーのJFEスチール西日本製鉄所（福山地区）、呉市に電炉メーカーの広島メタル&マシナリー広製作所が立地している。JFEスチール西日本製鉄所は福山・倉敷地区を合わせ、単一製鉄所として世界トップクラスの生産量を誇り、2023年度の粗鋼生産量は1,830万トンと全国（8,683万トン）の約2割を占めている。

広島県の鉄鋼業の概要（2023年）

(所、人、億円、%)

|                    | 事業所数  | 従業者数    | 製造品<br>出荷額等 |
|--------------------|-------|---------|-------------|
| 広島県                | 145   | 9,095   | 14,724      |
| 全国シェア              | 2.9   | 4.2     | 6.2         |
| 広島県の製造業に<br>占めるシェア | 2.5   | 4.2     | 12.8        |
| 全国                 | 5,075 | 217,804 | 238,346     |

(資料) 広島県、経済産業省資料より当社作成

広島県の主要鉄鋼メーカー



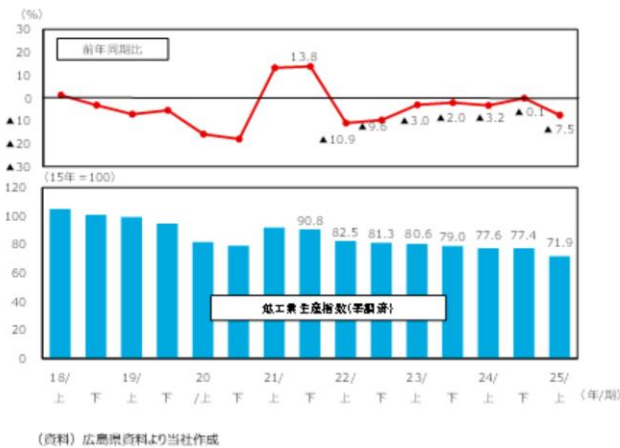
(資料) 各社資料より当社作成

- 鉄鋼業について。
- 広島県の鉄鋼業は145の事業所、従業者数約9,000人、製造品出荷額約1.5兆円で全国シェア6.2%となっており、主要産業のひとつ。
- 福山市のJFEスチールは世界トップクラスの生産量を誇る。

主要産業の動向 3. 鉄鋼 (2) 最近の動き

- ▶ 鉄鋼業界は、建設や自動車向けの内需低迷に加えて、外需も過剰生産が続く中国メーカーの輸出攻勢を受けて厳しい状況が続いており、広島県の鉄鋼業も2025年1～6月の鉱工業生産指数が前年同期比▲7.5%となるなど、生産はマイナス基調で推移している。
- ▶ こうした国内外の事業環境悪化を踏まえ、JFEホールディングスは、2025年5月に公表した中期経営計画において、収益性向上に向けJFEスチール西日本製鉄所での高炉の休止や高付加価値品の製造設備への投資を行うことを公表した。

広島県の鉄鋼業の鉱工業生産指数の推移



JFEスチール西日本製鉄所の生産体制計画



- 最近の鉄鋼業界は、国内需要の低迷や中国メーカーの安価な輸出品の影響で厳しい状況が続いている。
- JFEは、福山地区の高炉1基を休止し、生産体制を見直す一方、高付加価値製品への投資を強化している。

主要産業の動向 4. 一般機械・電気機械 (1) 概況①

- ▶ 広島県の一般機械製造業（2023年）は、1,071事業所、従業者数35,601人、製造品出荷額等1兆5,646億円と、県内製造業の1割～2割を占めており、三菱重工業やコベルコ建機の事業所のほか、ディスコ・ローテックなど半導体製造装置の有力メーカーが立地している。
- ▶ 電気機械製造業（2023年）の製造品出荷額等は8,517億円で全国シェアは1.9%にとどまるが、マイクロメモリジャパン（半導体メモリー）や三菱電機（パワー半導体）が工場を設置しており、近年は積極的な設備投資が続けられている。

広島県の一般機械製造業の概要（2023年）

(所、人、億円、%)

|     |                    | 事業所数   | 従業者数      | 製造品<br>出荷額等 |
|-----|--------------------|--------|-----------|-------------|
| 広島県 | 一般機械               | 1,071  | 35,601    | 15,646      |
|     | うち生産用機械            | 714    | 23,362    | 11,003      |
|     | うちはん用機械            | 284    | 8,349     | 3,521       |
|     | うち業務用機械            | 73     | 3,890     | 1,122       |
|     | 全国シェア              | 2.9    | 3.0       | 3.5         |
|     | 広島県の製造業に<br>占めるシェア | 18.2   | 16.6      | 13.6        |
|     | 全国                 | 36,327 | 1,196,439 | 453,405     |

広島県の電気機械製造業の概要（2023年）

(所、人、億円、%)

|     |                      | 事業所数   | 従業者数      | 製造品<br>出荷額等 |
|-----|----------------------|--------|-----------|-------------|
| 広島県 | 電気機械                 | 286    | 15,456    | 8,517       |
|     | うち電気部品・<br>デバイス・電気回路 | 43     | 6,540     | 5,905       |
|     | うち電気機械               | 232    | 8,561     | 2,536       |
|     | うち情報通信機械             | 11     | 355       | 76          |
|     | 全国シェア                | 1.8    | 1.5       | 1.9         |
|     | 広島県の製造業に<br>占めるシェア   | 4.9    | 7.2       | 7.4         |
|     | 全国                   | 15,785 | 1,026,116 | 452,977     |

(資料) 経済産業省、広島県資料より当社作成

- 一般機械・電気機械について。
- 広島県の一般機械製造業は1,071の事業所、従業者数約3.6万人、製造品出荷額約1.6兆円にのぼり、県内製造業の1割から2割を占めている。
- 電気機械製造業は286の事業所、従業者数は約1.5万人、製造品出荷額等は約8,500億円となっている。
- 一般機械・電気機械製造業は広島県内全域で産地が形成されている。



広島県の主要一般機械・電気機械メーカー



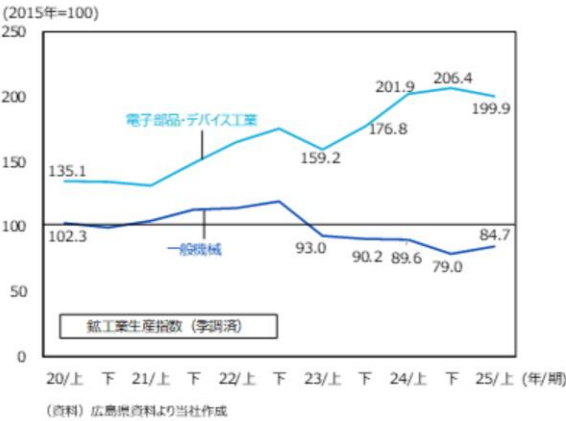
HIROGIN HOLDINGS | 個別テーマIR Day1 22

- 広島県の主要な一般機械・電気機械メーカーは、県内全域に展開している。
- 広島市に、三菱重工業やコベルコ建機、ディスコ・ローツェなど半導体製造装置メーカーが呉市、福山市にそれぞれ立地している。
- また、東広島市のマイクロンメモリジャパンや福山市の三菱電機の大規模な半導体工場が建設されている

主要産業の動向 4. 一般機械・電気機械 (2) 最近の動き

- ▶ 広島県の一般機械の生産は、建設機械の低調などから前年割れが続いているが、2026年には呉市にディスコの新工場が完成予定であるなど、世界的なAI関連需要の拡大を背景に半導体製造装置関連の中長期的な成長が期待されている。
- ▶ 電子部品・デバイス工業の生産は、世界的な半導体需要の好調を受けて近年は拡大基調が続けている。なかでもマイクロンメモリジャパン広島工場は、2022年以降、国の支援も受けて大規模な設備投資を相次いで行っており、極端紫外線（EUV）露光装置等を導入し、生成AI等に利用される最先端半導体の生産体制整備を継続的に実施する計画となっている。

広島県の一般機械、電子部品・デバイス工業の  
鉱工業生産指数の推移



マイクロンメモリジャパン広島工場における生産設備整備計画

|            |                                                    |                                          |
|------------|----------------------------------------------------|------------------------------------------|
| 投資着手       | 2023年10月                                           | 2025年4月                                  |
| 主要製品       | DRAM（1γ世代）                                         | DRAM（1γ世代より更に微細化）                        |
| 生産能力       | 4万枚／月                                              |                                          |
| 初回出荷       | 2025年12月～2026年2月                                   | 2028年6月～2028年8月                          |
| 設備投資額      | 約5,000億円                                           | 約1兆5,000億円                               |
| 政府による最大助成額 | 1,920億円<br>（設備投資1,670億円<br>+ 研究開発費250億円）           | 5,360億円<br>（設備投資5,000億円<br>+ 研究開発費360億円） |
| 製品納入先      | 自動車、医療機器、インフラ、<br>データセンター、5 G、セキュリティ等<br>※生成AIにも活用 |                                          |

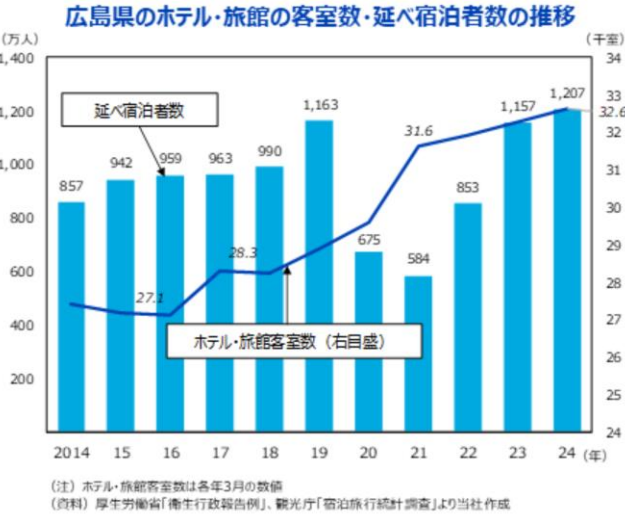
(資料) 経済産業省資料より当社作成

- 一般機械の生産は、2026年には呉市にディスコの新工場が完成予定であるなど、世界的なAI関連需要の拡大を背景に半導体製造装置関連の製造業は中長期的な成長が期待される。
- また、マイクロンメモリジャパン広島工場では、生成AIや自動運転向けの次世代半導体の開発・量産のため、政府支援も受けつつ大規模な設備投資を実施する計画となっている。



主要産業の動向 5. 観光 (1) 概況

- ▶ 広島県の延べ宿泊者数は、コロナ禍前の2019年には1,163万人に達した。2020年以降は新型コロナウイルス感染症の影響で大きく落ち込んだが、2024年は1,207万人とコロナ禍前を上回った。一方、ホテル・旅館の客室数は2017年に大幅に増加した後も新設が続き、2024年は32.6千室（2016年比＋5.5千室）に達している。
- ▶ 中でも再開発が進む広島市内中心部では、2026年以降もJR広島駅周辺地域を中心にホテルの新設が計画されている。2028年までに新設されるホテルは隣接の廿日市市を含めた公表分だけで10館、1,900室以上の客室が増加する予定で、都市基盤整備の進展に伴いさらなる宿泊客の増加が期待される。



2026年以降に新設予定の主なホテル

(単位: 室)

| ホテル名                        | 所在地   | 開業 (予定) 日 | 客室数   |
|-----------------------------|-------|-----------|-------|
| 東急ステイメルキュール広島               | 広島市中区 | 2026年5月   | 182   |
| タネシススリー (東京) 12階建てホテル       | 廿日市市  | 2026年春    | 54    |
| 界 宮島                        | 廿日市市  | 2026年夏    | 54    |
| (仮称) PIECE 広島               | 広島市中区 | 2026年11月  | 46    |
| コートヤード・バイ・マリオット             | 広島市中区 | 2027年初頭   | 183   |
| リーガロイヤルホテルグループ「広島平和大通り新ホテル」 | 広島市中区 | 2027年夏    | 167   |
| アバホテル広島駅前通                  | 広島市南区 | 2027年冬頃   | 314   |
| voco 広島                     | 広島市南区 | 2027年下半年  | 301   |
| アバホテル&リゾート(広島駅前タワー)         | 広島市南区 | 2028年春    | 600   |
| LXRホテルズ&リゾーツ (ヒルトン)         | 廿日市市  | 2028年     | 60    |
| 客室数合計                       |       |           | 1,961 |

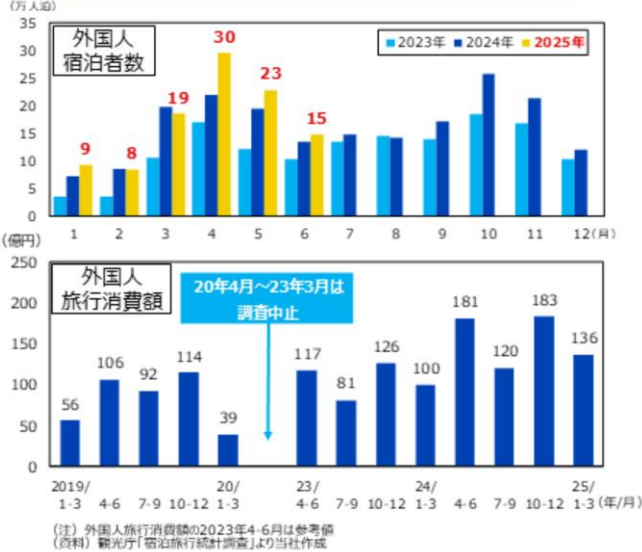
(資料) 各社公表資料より当社作成

- 観光産業について。
- 広島県の延べ宿泊者数は2024年に1,200万人を超え、コロナ禍前を上回った。
- ホテル・旅館の客室数も増加し、広島市の中心部と宮島のある廿日市市で新設が続く予定である。

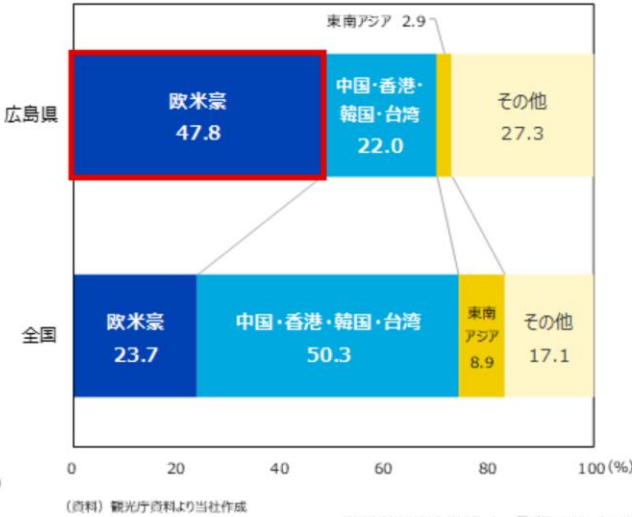
主要産業の動向 5. 観光 (2) インバウンドの動向

- ▶ 広島県の外国人宿泊者数は、為替の円安基調等を背景に好調に推移している。2025年1-6月の外国人宿泊者数は103.4万人（前年同期比+14.4%）と高い伸びを示しており、同年1-3月の外国人旅行消費額も136億円（同+36.0%）と2桁台の大幅プラスとなった。
- ▶ 因みに、広島県を訪れる外国人観光客を国籍別にみると、全国と比べて欧米豪からの割合が高い。

広島県の外国人宿泊者数と外国人旅行消費額の推移



広島県の外国人観光客の国籍割合 (2024年)

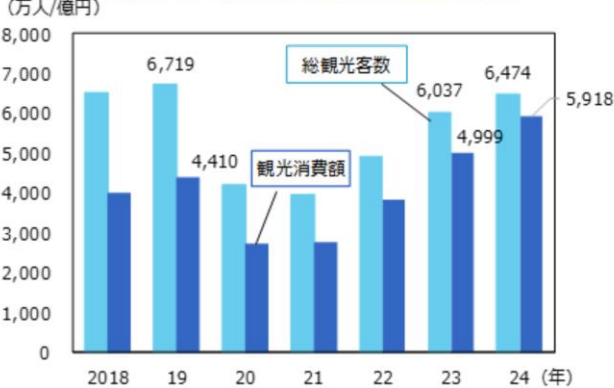


- 広島県の外国人宿泊者数は好調に伸びており、2025年も外国人宿泊者数と外国人旅行消費額はともに高い伸びを示している。
- 広島県を訪れる外国人観光客は、全国と比べて欧・米・豪の割合が高いのが特徴である。

主要産業の動向 5. 観光 (3) 観光目標と進捗状況

- ▶ 一般社団法人広島県観光連盟（HIT）によれば、2024年の広島県内の総観光客数は6,474万人（前年比+7.2%）、観光消費額は5,918億円（同+18.4%）と、堅調に推移している。
- ▶ 広島県は「観光立県推進基本計画」において「2030年の総観光客数1億人、観光消費額8,000億円」の目標を設定しており、順調な増加が期待される。

広島県の総観光客数と観光消費額の推移



(資料) 一般社団法人広島県観光連盟（HIT）資料より当社作成

広島県の観光目標と進捗状況

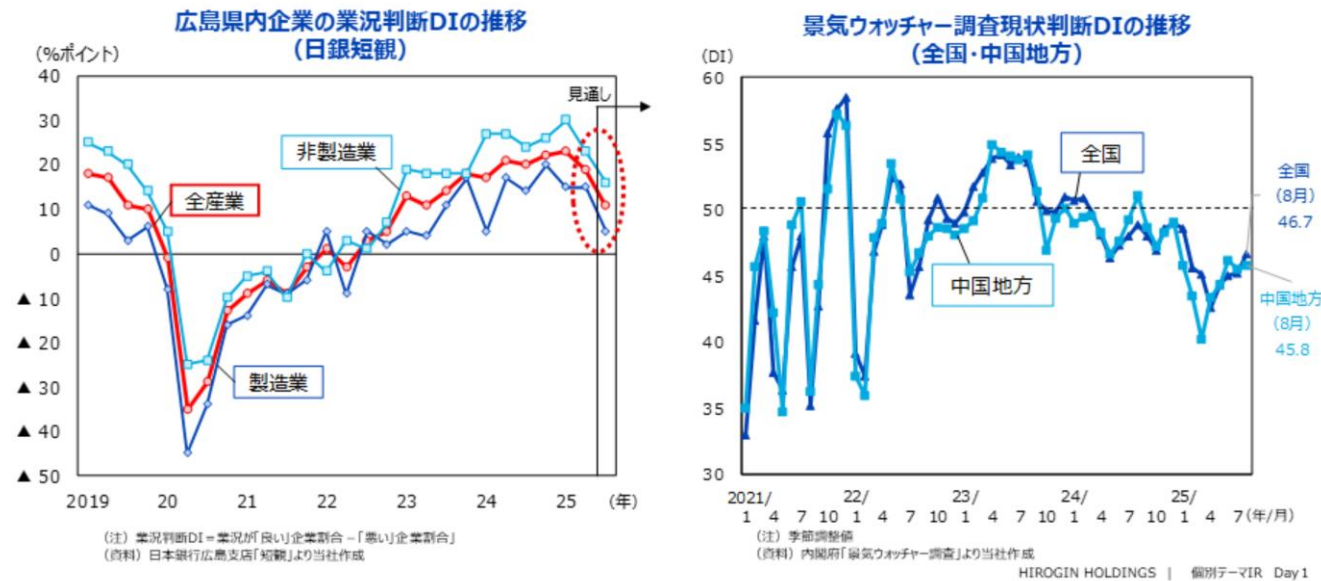
| 指標         | 2030年<br>目標値 | 2024年<br>実績値 | 目標比    | 前年比   | 目標達成に<br>必要な年率 |
|------------|--------------|--------------|--------|-------|----------------|
| 総観光客数      | 1 億人         | 6,474万人      | 64.7%  | 7.2%  | 7.5%           |
| 観光消費額      | 8,000 億円     | 5,918億円      | 74.0%  | 18.4% | 5.2%           |
| 観光消費<br>単価 | 8,000円       | 9,141円       | 114.3% | 10.4% | —              |

(注) 観光消費額＝総観光客数×観光消費単価（一人当たりの消費額）  
(資料) 一般社団法人広島県観光連盟（HIT）資料より当社作成

- 広島県は「2030年の総観光客数1億人、観光消費額8,000億円」を目標に掲げており、2024年の進捗率はそれぞれ64.7%、74.0%となっている。
- 今後も、インバウンドを中心に順調な増加が期待される。

広島県経済の動向 1. 景況感

- ▶ 日銀短観（2025年6月調査）によれば、広島県内企業の業況判断DI（全産業）は+19%ポイントと小幅に低下。とくに非製造業は3期ぶりの悪化となった。先行きは製造業・非製造業ともに慎重な見方となっており、業種別には米国の関税政策への懸念を反映した自動車や鉄鋼の低迷が目立つ。
- ▶ 景気ウォッチャー調査における中国地方の現状判断DI（季節調整値）は、景気判断の基準となる「50」を下回って推移している。

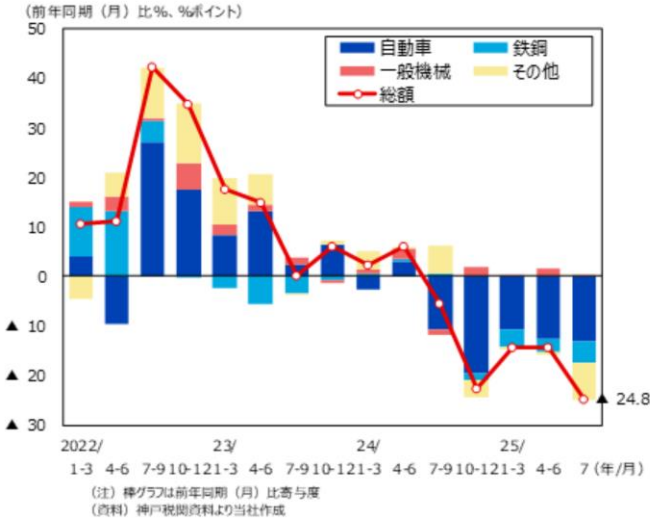


- 足下の広島県の経済動向について。
- 日銀短観では、2025年6月時点で広島県内企業の業況判断DIは+19%ポイントと前回調査より小幅に低下している。
- 先行きは、米国の関税政策への懸念から自動車や鉄鋼の低迷が目立つ。

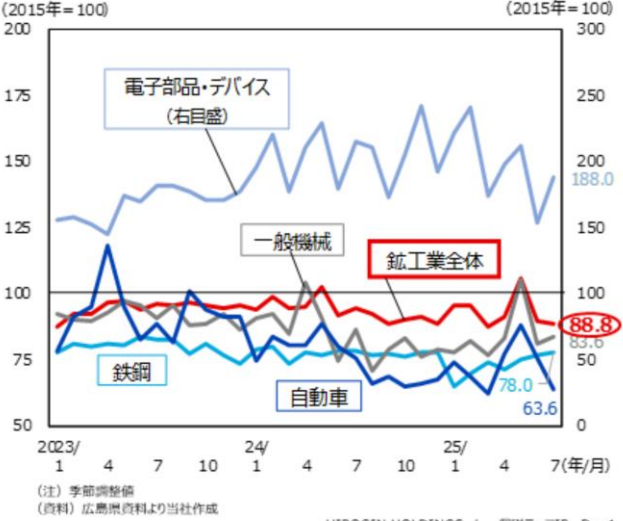
広島県経済の動向 2. 輸出・生産活動

- ▶ 広島県の輸出金額は2024年半ば以降、前年比マイナスが続いている。主力の自動車のほか、鉄鋼なども低迷している。
- ▶ 広島県の鉱工業生産指数は電子部品・デバイスが高水準で推移する一方、関税の影響を受ける業種を中心に弱めの動きが続いている。

広島県の輸出金額の推移（品目別）



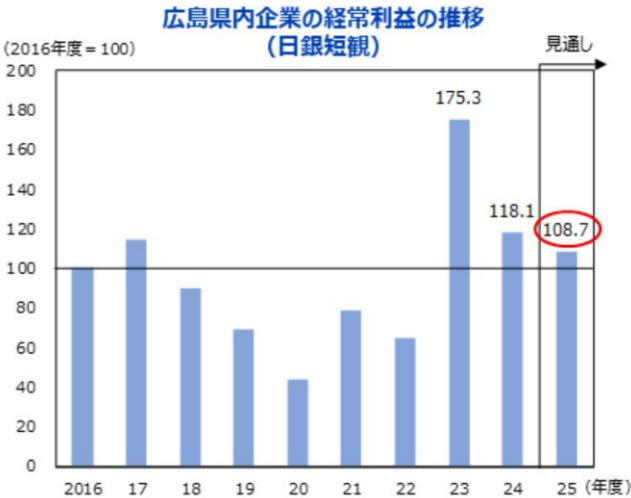
広島県の鉱工業生産指数の推移



- 輸出と生産活動について。
- 2025年7月の広島県の輸出金額、鉱工業生産指数とも、関税影響などを受け主力の自動車や鉄鋼の低迷が続いている。

広島県経済の動向 3. 企業業績

- ▶ 日銀短観（6月調査）によれば、県内企業の2025年度の経常利益は前年度を下回るものの、高水準を維持する計画。
- ▶ なお、中小企業主体の当社5月調査では、製造業を中心に前年比▲5.7%の減益を計画。



(注) 想定為替レート・・・24年度：147.22円/ドル、25年度：145.80円/ドル  
(資料) 日本銀行広島支店「短観」より当社作成

広島県内企業の経常利益の計画  
(当社5月調査)

(単位：社、億円、%)

|                            | 企業数          | 23年度<br>実績 | 24年度<br>見込 | 25年度<br>計画 | 前年度比<br>(増減率) |             |
|----------------------------|--------------|------------|------------|------------|---------------|-------------|
|                            |              |            |            |            | 24/23<br>年度   | 25/24<br>年度 |
| 全産業                        | 266          | 802        | 836        | 788        | + 4.2         | ▲ 5.7       |
| 業<br>種<br>別                | 製造業          | 121        | 482        | 431        | + 0.4         | ▲ 11.0      |
|                            | 非製造業         | 145        | 320        | 358        | + 10.0        | + 1.7       |
| 資<br>本<br>金<br>規<br>模<br>別 | 1億円以上        | 45         | 359        | 314        | ▲ 12.5        | + 7.3       |
|                            | 5千万円～<br>1億円 | 61         | 187        | 211        | + 35.3        | ▲ 16.6      |
|                            | 5千万円<br>未満   | 160        | 257        | 240        | + 5.1         | ▲ 11.1      |

(資料) 当社「広島県内企業の設備投資計画について」(2025年5月調査)

- 県内企業の2025年度の経常利益は全産業ベースで前年度を下回る計画であるが、高水準を維持する見通し。



- ▶ 日銀短観（6月調査）によれば、県内企業の2025年度の設備投資計画額は高水準であった前年度を上回り、省力化投資などを中心に底堅く推移する見通し。
- ▶ なお、日本政策投資銀行の6月調査においても、広島県への設備投資は前年度比2桁の増加が見込まれている。

広島県内企業の設備投資計画額の推移  
(日銀短観)



(注) 土地投資額を含む  
(資料) 日本銀行広島支店「短観」より当社作成

広島県への設備投資計画  
(日本政策投資銀行6月調査)

(億円、%)

|      | 2023・24年度対比 (n=324) |        |       | 2024・25年度対比 (n=336) |        |       |
|------|---------------------|--------|-------|---------------------|--------|-------|
|      | 23年度実績              | 24年度実績 | 24/23 | 24年度実績              | 25年度計画 | 25/24 |
| 全産業  | 2,343               | 2,701  | 15.3  | 1,465               | 1,853  | 26.5  |
| 製造業  | 1,522               | 1,598  | 5.0   | 760                 | 1,087  | 43.0  |
| 非製造業 | 821                 | 1,103  | 34.4  | 705                 | 766    | 8.7   |

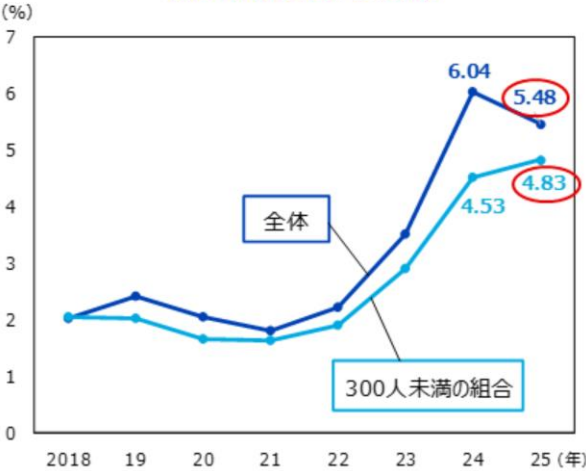
(注1) 調査対象は原則として資本金1億円以上の企業  
(注2) 資本金1億円未満の一部企業を含む。また、金融・保険業を除く  
(資料) 日本政策投資銀行資料より当社作成

- 2025年度の設備投資計画額は、高水準であった前年度を上回り、省力化投資などを中心に底堅く推移する見通し。

広島県経済の動向 5. 個人消費①

- ▶ 連合広島の2025年春闘賃上げ率は5.48%と、前年に次ぐ高水準。うち組合員数300人未満の中小労組は4.83%と前年をさらに上回った。
- ▶ 一方、広島市の消費者物価指数（総合）は、食料を中心に3%を超える高い伸びが続いており、消費は回復力の弱い展開が続く見通し。

連合広島の賃上げ率の推移



(資料) 連合広島資料より当社作成

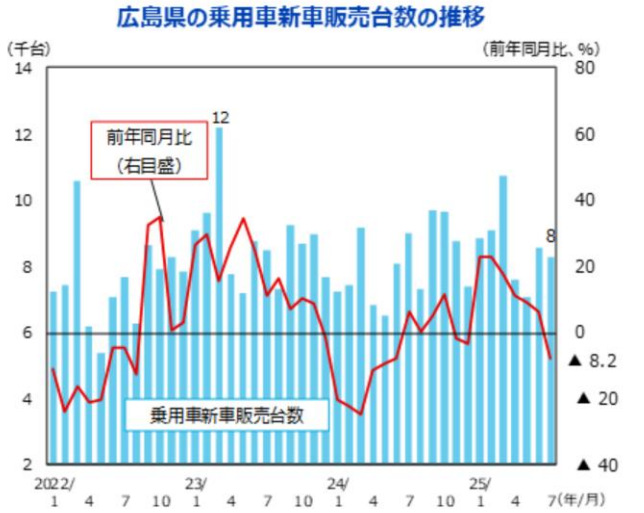
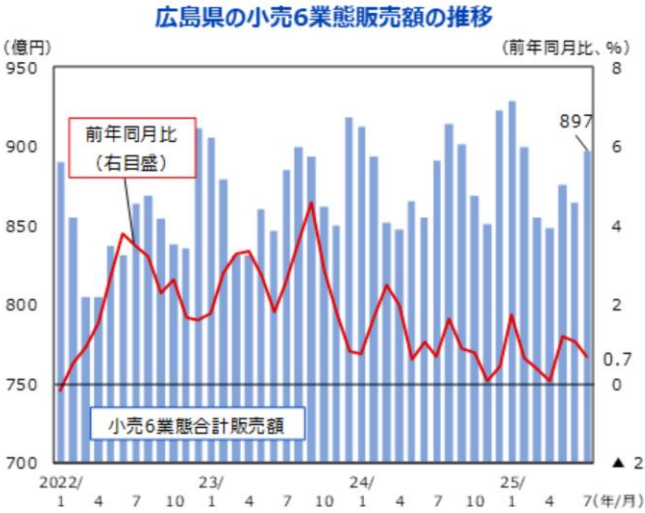
広島市の消費者物価指数（総合）上昇率の推移



(注) 棒グラフは前年同月比寄与度  
(資料) 総務省資料より当社作成

- 賃金と物価動向について。
- 2025年の春闘賃上げ率は5.48%と高水準だが、消費者物価指数は高い伸びが続いており、消費の回復力は弱い展開が続く見通し。

- ▶ 因みに、広島県の小売6業態販売額（3ヵ月移動平均）は、物価上昇が続く中でも前年比横ばいことどまっている。
- ▶ 乗用車新車販売台数も足元で前年比マイナスに転じた。



- 個人消費の動向において、コンビニやスーパーなどの小売6業態の販売額は横ばい、乗用車新車販売台数は前年割れとなっている。

## トピックス ～再開発により賑わいを増す広島都心部～

- ▶ 2024年2月にサッカースタジアム、2025年3月にJR広島駅ビルの新たな商業施設「minamoa」が開業するなど、広島都心部の再開発が進んでいる。サッカーの試合開催日には、地元チームだけでなくアウェーチームのユニフォームを着た観戦客が街中で多く見られるなど、県外からの人流の呼び込みや街の新たな賑わい創出につながっている。
- ▶ その他にも、広島市の中心市街地エリア等で再開発が進んでおり、更なる街の活性化が期待される。



(提供) 中国SC開発株式会社



(資料) 当社撮影



- |               |                    |
|---------------|--------------------|
| ① オフィス、商業     | ⑤ オフィス、商業、住宅等      |
| ② 商業、住宅等      | ⑥ 未定               |
| ③ オフィス、商業、住宅等 | ⑦ アリーナ、オフィス、ホテル、商業 |
| ④ オフィス、住宅等    |                    |

HIROGIN HOLDINGS | 個別テーマIR Day1 33

- 再開発により賑わいを増す広島中心部を紹介する。
- 2024年はサッカースタジアム、2025年にJR広島駅ビルの新商業施設「minamoa」が開業するなど、再開発が進んでいる。
- 県外からの人流の呼び込みや街の賑わい創出につながっている。
- 広島県は全国平均並みのバランスの取れた地域性を持ちながら、製造業を中心に高い存在感を示している。
- 今後も、産業構造の転換や技術革新、観光・都市基盤の整備などを通じて、持続的な成長が期待される。

## Ⅱ.法人ソリューションビジネス 地域開発ビジネス

株式会社広島銀行

常務執行役員

今村 徹

ソリューション営業部 副部長

上村 浩明

ソリューション営業部 ストラクチャードファイナンス室長

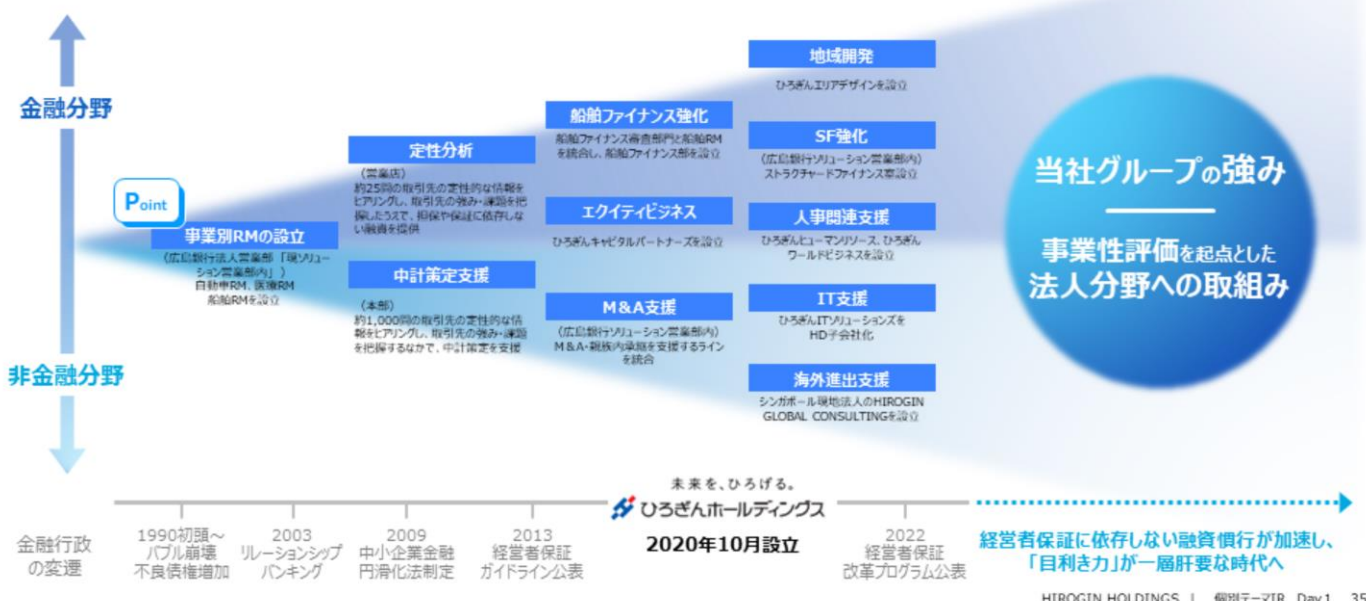
山田 寛之

ソリューション営業部 法人ソリューション室長

槇林 晋介

## ヒストリー

- ▶ 当社グループは、他行に先駆けて取引先の定性情報の評価（＝事業性評価）に取り組んできた。



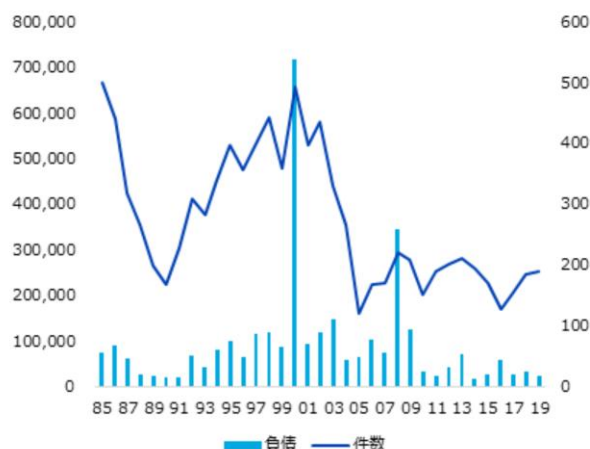
- ▶ 当社グループの法人分野への取り組みが強みとなった経緯について。
- ▶ 当社グループでは、他行に先駆けて取引先の定性情報の評価、つまり事業性評価に取り組んできた。
- ▶ ポイントとしては、地域の主要産業である自動車、船舶については専門部署を設置のうえで、取引先とのリレーションを深めてきた点である。
- ▶ また、ホールディングス化以降、金融分野のみならず、非金融分野を含めたあらゆるニーズにお応えできる〈地域総合サービスグループ〉としての体制を整備してきた。



## ヒストリー - はじまりはリレーションシップ・マネジメント -

- ▶ バブル崩壊後、自動車業界の存続の危機に対応すべく、自動車RMを新設し、その後、専門知識を有する分野へ拡大していった。
- ▶ このリレーションシップ・マネジメントが当社グループの事業性評価の源流となり、リーマンショックやコロナショック時等、外部環境が大きく変化中、取引先に対する適切なソリューション提供に繋がっていった。

(広島県の倒産件数・負債総額、百万円・件)



(出所) 帝国データバンク

(注) 集計方法については、2004年まで事業停止（法的整理外）を加えてカウント（負債額1,000万円以上）、2005年以降は弁護士介入による法的整理（破産、民事再生、特別清算等）をカウント（負債額1,000万円以上）

バブル  
崩壊



リーマン  
ショック

コロナ  
ショック

- 1990年代、自動車業界が存続の危機に瀕する中、財務内容だけを見るのではなく、産業クラスターにおける重要性（位置づけ）といった定性情報を重要視し、支援が必要となった。
- 2001年1月、自動車関連業界の取引先の多様化・高度化に的確に応えるため、自動車業界からの転籍者を迎えるなどして「自動車関連対策室」（自動車RM）を新設。
- その後、地域の主要産業やより専門的な知識が必要な分野を勘案し、「船舶RM」や「医療RM」等に拡大。

事業性評価の源流

- 業種RMの活動や事業性評価が定着する中、リーマンショック時の広島県内の大手デベロッパー破綻による不動産業界の存続危機を乗り切ることに成功。
- また、コロナショック時の観光産業等への打撃に対して、適切なソリューションの提供につながった。

外部環境変化への適応力の発揮

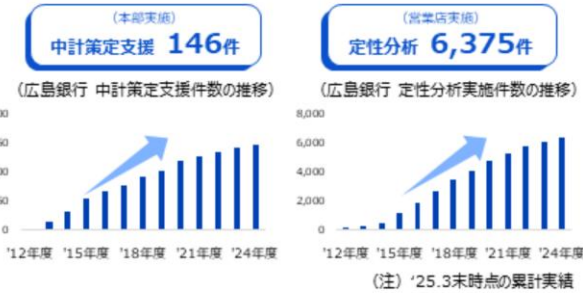
HIROGIN HOLDINGS | 個別テーマIR Day 1 36

- RM（リレーションシップマネジメント）について。
- 広島県はマツダをはじめとした自動車製造業が集積した地域である。
- バブル崩壊後の1990年代、広島銀行の取引先である自動車業界のサプライヤー（部品メーカー）も厳しい経営環境に直面していた。
- しかしながら、そのサプライヤーの財務内容が厳しくても代替できない技術を持っている場合、経営再建まで踏み込んで支えないと自動車業界が成り立たない。
- 財務内容だけを見るのではなく、産業クラスターにおける重要性（位置づけ）といった定性情報を重要視する必要が出てきた。
- 2001年1月、自動車関連業界の取引先の多様化・高度化に的確に応えるため、自動車業界からの転籍者を迎えるなどして「自動車関連対策室」を新設した。
- 専門家がサプライヤーの工場へ出向き、技術面を把握。
- これに広島銀行の財務分析を合わせ「技術」「財務」の両面から企業を理解することになり、リーマン・ショックなど急激な外部変化があっても軸がぶれることなく対峙することができた。
- これが広島銀行の事業性評価に繋がっていった。

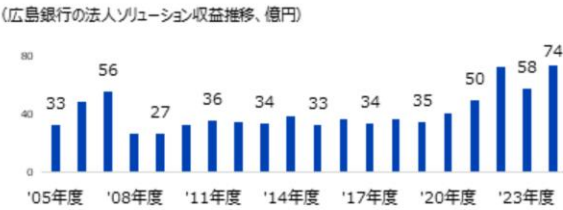
成果と課題

- ▶ 事業性評価が全社レベルで定着する中、お客さまニーズの多様化を受けたソリューションメニューの拡大も奏功し、収益も増加傾向。
- ▶ 一方で、ニーズ・収益性ともに高い分野であったため、各行収益が増加している中、収益の成長ドライバーとして一歩踏み込んだ取組みを進めていく。

成果



取引先の把握・潜在ニーズの深掘りが全社で定着



収益の成長ドライバーとするために

他社の攻勢

- お客さまニーズ・収益性ともに高い分野のため、ヒト・カネ（リスク・アセット）を投入し、積極攻勢し、収益拡大

態勢面の制約

- 連結自己資本比率を維持するため、リスク・アセットの状況を踏まえた推進
- 銀行営業店への人員配置を進める中、ベテラン中心の人員構成

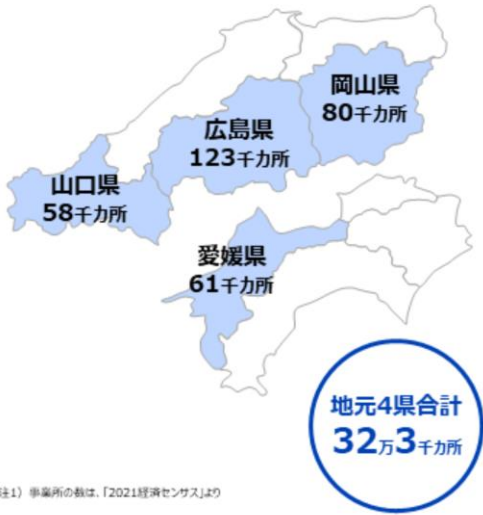
収益増強に向け、これまでより一歩踏み込んだ取組みを進めていく必要がある

- 他行に先駆けて行ってきた事業性評価への取組みが、全社レベルで定着する中、取引先の把握や潜在ニーズの深掘りができる組織になったと考えている。
- 加えて、ソリューションメニューの拡充も相まって、法人ソリューション収益は増加傾向。
- 一方で、ニーズ・収益性ともに高い分野であったため、他行も積極的な攻勢により、その収益を増加させていることも事実である。
- また、当社独自の課題として、自己資本比率や人員の制約から積極的なリスクテイクができてきたとは言い難いと状況である。
- そこで、強みである法人分野での取組みを、当社グループの成長ドライバーとするべく、これまでより一歩踏み込んだ取組みを進めていきたいと考えている。

マーケットの状況 -当社グループの取引拡大余地-

▶ 当社グループの地元4県のマーケットポテンシャルやシェアを踏まえれば、取引拡大は十分に可能。

地元4県の事業者数



当社グループの取引拡大余地

|                    |          |
|--------------------|----------|
| グループ取引先数           | 3万5,477先 |
| 貸出先数<br>(売上高2億円以上) | 7,800先   |
| 貸出金シェア<br>(広島県内)   | 33.6%    |

当社グループの取引拡大の  
可能性は十分にある

〔注1〕 事業者の数は、「2021経済センサス」より

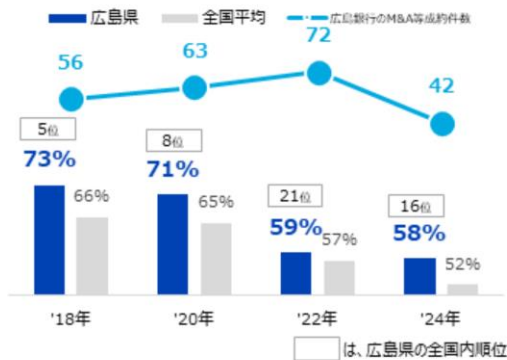
〔注2〕 当社グループの取引先数、貸出先数は、2025年3月末実績  
〔注3〕 貸出シェアは2025年3月末実績

- 前提となるマーケットの状況について。
- 地元4県の事業者数は、32万社。
- 一方で、当社グループの取引先は3.5万先、広島県内の貸出金シェアは33%程度と、当社グループの取引拡大は十分に可能と認識している。

## マーケットの状況 -当社グループの取引拡大余地-

- ▶ 広島県の後継者不在率は、当社グループの取組みにより改善しているものの、依然として全国平均より高く、事業承継・M&Aニーズは継続。
- ▶ また、観光客数は増加しており、外国人観光客数は過去最多を更新。

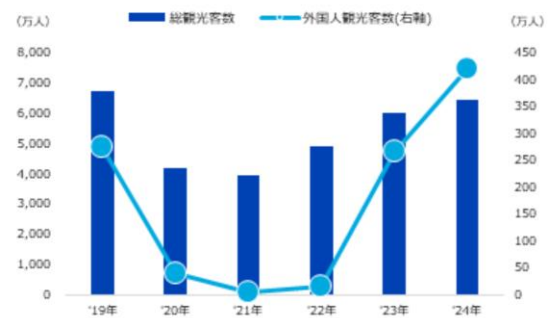
広島県 後継者不在率



当社Grの取組みにより、後継者不在率は改善も、引き続き、事業承継・M&Aニーズは継続することが想定される

〔出所〕 帝国データバンク広島支店「後継者不在に関する企業の実態調査(2023年)」  
〔注〕 M&A等成約件数は、親族内譲渡含む

増加する観光客数



観光客数は増加傾向  
外国人観光客数は、過去最多

〔出所〕 広島県観光連盟

HIROGIN HOLDINGS | 個別テーマIR Day1 39

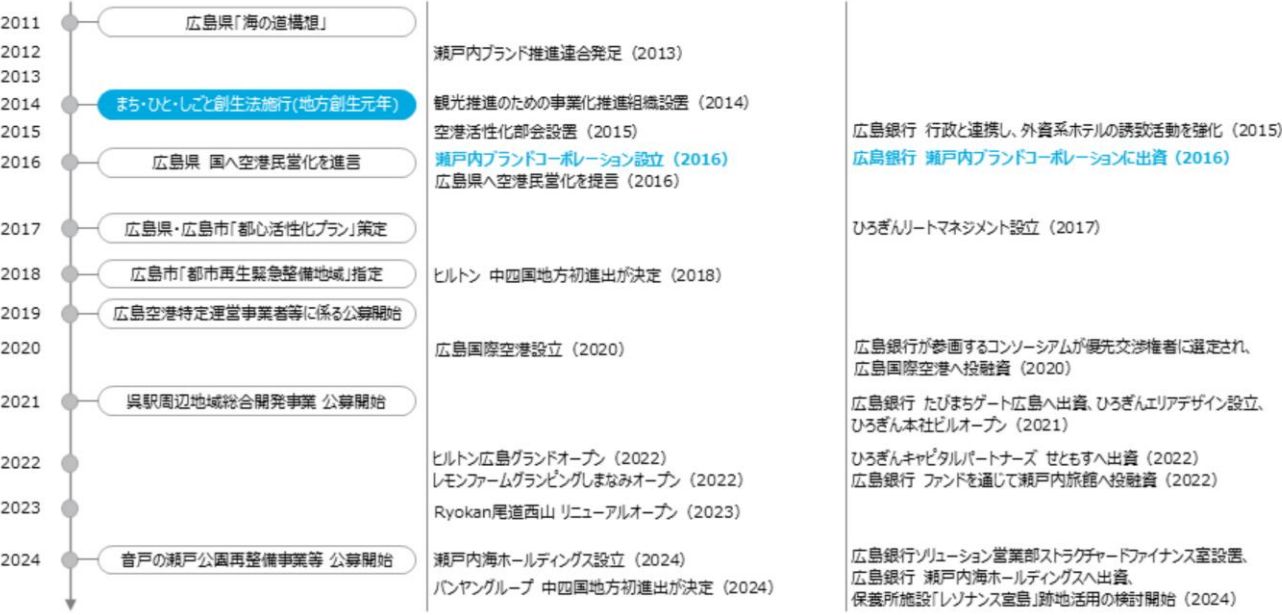
- 広島県の後継者不在率は58%、全国では16番目の水準。
- 過去では一桁台の順位であったものの、当社グループの事業承継・M&Aの取組みも奏功し、改善している状況。
- しかしながら、依然として全国平均より高く、ニーズは継続するのではないかと考えている。
- これまで培ってきた事業承継・M&Aコンサルティングのノウハウを活かしたソリューション提供機会は十分にあると考えている。
- また、観光客数は増加の一途を辿っており、外国人観光客数は過去最多を更新するなど、今後更なる飛躍が期待できる。

マーケットの状況 -観光振興・地域開発の契機-

行政トピックス

観光振興・地域開発の動き

ひろぎんGrの取組み



- 観光振興や地域開発の動きが活発化した契機は、広島県「海の道構想」の公表と、まち・ひと・しごと創生法の施行である。
- それ以前からも、広島銀行が強みとする地域とのネットワークやファイナンス機能を発揮し、その取組みを進めていた。
- そうした中、法律の施行に加え、広島銀行が中心となって瀬戸内ブランドコーポレーションを設立したことが、当社グループがその取組みを加速させていくことのきっかけとなった。



## マーケットの状況 -当社Grが中心となった観光客の受入体制の整備-

- ▶ 「厳島神社」・「原爆ドーム」の2つの世界遺産があるにも拘らず、観光客は広島に立ち寄るだけで、宿泊は大阪や福岡といった他都市を選ぶ「広島素通り」の傾向が長年の課題となっていた。
- ▶ このような課題を踏まえ、当社グループでは、外国人観光客や富裕層など様々な観光客が広島に宿泊しやすくなる「観光客の受入体制構築」に取り組むことで、観光による地域経済への波及効果を高め、地域全体の活性化に繋げることを目指している。
- ▶ さらに、インバウンドの需要を新たに生み出し、確実に取り込んでいくため、中四国エリアの持続的な発展を牽引する「圧倒的No.1ゲートウェイ」を目指し、魅力ある空港運営の実現にも取り組んでおり、その一環として、空港の民営化事業にも参画している。

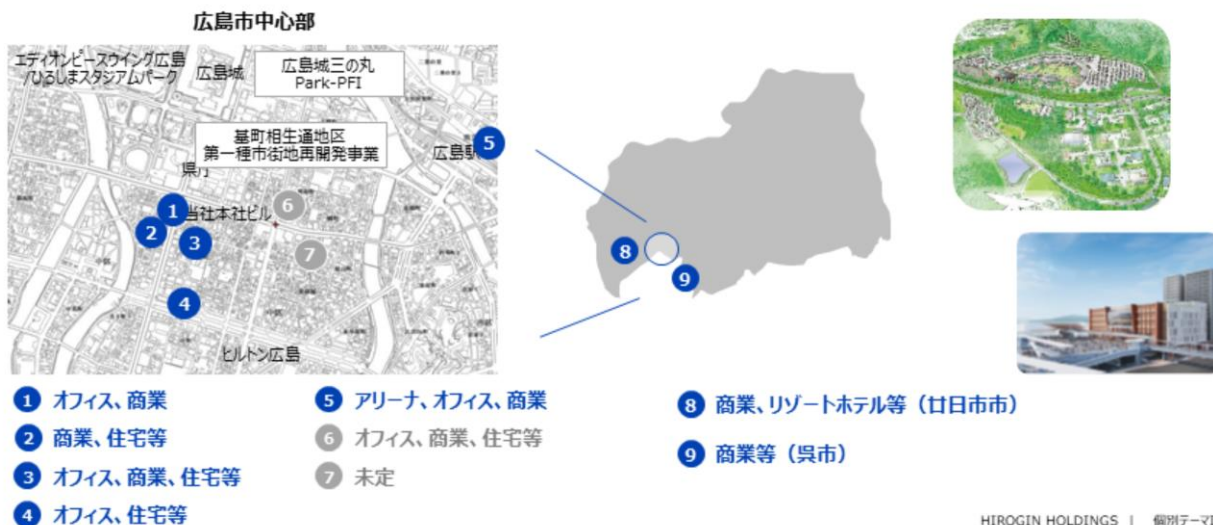


- 広島県は、ご存じの通り、厳島神社、原爆ドームといった2つの世界遺産があるにも拘らず、これまで観光客は広島に立ち寄るだけで、宿泊は大阪や福岡といった他都市を選ぶ「広島素通り」の傾向が長年の課題となった。
- このような課題解決は、当社グループ単独では成しえないものだと考えており、官民一体となってその取組みを進めていく必要がある。
- そこで、当社グループではせとうちDMOへの参画を行う中、外国人観光客や富裕層など様々な観光客が広島に宿泊しやすくなる「観光客の受入体制構築」に取り組むことで、観光による地域経済への波及効果を高め、地域全体の活性化に繋げることを目指している。
- さらに、広島は、欧米の観光客が多いことも特徴である。
- こうしたインバウンドの需要を新たに生み出し、確実に取り込んでいくため、中四国エリアの持続的な発展を牽引する「圧倒的No.1ゲートウェイ」を目指し、魅力ある空港運営の実現にも取り組んでおり、その一環として、空港の民営化事業にも参画している。



マーケットの状況 -進展する再開発案件と当社Grの関与-

- ▶ 広島市および県内の主要都市では、ビルや各種インフラが更新時期を迎え、再開発案件が多数進行しており、地域再開発ビジネスのマーケットは、今後も伸張していくことが想定される。
- ▶ 「まちづくり」による都市機能の集積と強化を図り、インフラの充実や生活利便性の向上を通じて、「ひと」が集まり、「しごと」が創出される地域経済活性化の好循環が生み出せる。
- ▶ 当社グループでは、「まちづくり」に関連する金融サービスは当然ながら、活性化を促すエリアマネジメントやプロダクト開発への支援を通じて、魅力と付加価値のあるサステナブルな「まちづくり」に貢献していく。



HIROGIN HOLDINGS | 個別テーマIR Day1 42

- 再開発の状況について。
- 広島市および県内の主要都市では、ビルや各種インフラが更新時期を迎えており、再開発案件が多数進行している。
- 特に、広島市内は、昭和40年代に建てられた建物も多く、地域再開発ビジネスのマーケットは、今後も伸張していくことが想定される。
- 当社グループでは、「まちづくり」による都市機能の集積と強化を図り、インフラの充実や生活利便性の向上を通じて、「ひと」が集まり、「しごと」が創出される地域経済活性化の好循環が生み出せると考えている。
- そこで、引き続き、「まちづくり」に関連する金融サービスは当然ながら、活性化を促すエリアマネジメントやプロダクト開発への支援を通じて、魅力と付加価値のあるサステナブルな「まちづくり」に貢献していく。

地域活性化指標に対する当社グループの取組み

▶ 当社グループは、地域活性化指標に対する当社グループの取組みを掲げ、ソリューション提供による地域活性化を進めている。

地域活性化指標

広島県の人口社会増減

減少幅縮小  
(2028年)

広島県の観光消費額

継続的な増加※  
(2028年)

広島県の温室効果ガス排出量

継続的な削減  
(2028年)

（※）過渡型から周遊型・滞在型観光へシフトすることにより単価を引き上げる

当社グループの取組み



- これまでご説明したマーケットを踏まえ、当社グループでは、「中期計画2024」に地域活性化指標の達成に向けた当社グループの取組みを掲げている。
- こうしたソリューション提供を通じて、地域活性化へ貢献していく。

## 法人ソリューション・地域開発ビジネスの取組み

- ▶ 法人ソリューション・地域開発ビジネスにおいては、「地元企業へのソリューション機能の強化」と「新たなビジネス領域への拡大」を進めていく。



×



- 地元企業の**事業承継**への徹底的なサポート
- 地元企業の**成長型M&A・バリューアップ**支援
- 地元企業へのソリューション提供**領域の拡大**
- 海外・都市圏と地元地域をつなぐ**成長型M&A**案件への取組み
- 地元地域内外の**不動産関連・プロジェクトファイナンス**への取組み
- **AX**（アライアンス・トランスフォーメーション）による新たな領域への拡大

- 法人ソリューション・地域開発ビジネスにおいては、これまでの既存ビジネスの強化としての「地元企業へのソリューション機能の強化」と、「新たなビジネス領域への拡大」を進めていく。

地元企業へのソリューション機能の強化

- ▶ 「地元企業へのソリューション機能の強化」については、「事業承継」、「成長型M&A・バリューアップ」、「ソリューション提供領域の拡大」を進めていく。
- ▶ そのため、47名の人員増強および520億円のリスク・アセットを配賦する。

取組内容

経営資源配賦



- 地元企業の**事業承継**への徹底的なサポート
  - 後継者不在企業の円滑な事業承継支援
  - 業界再編を意識した事業再生支援
- 地元企業の**成長型M&A・バリューアップ**支援
  - 業界再編の核となる企業への買収案件提案強化
  - 事業性評価をベースとしたノウハウ活用によるハンズオン支援
- 地元企業への**ソリューション提供領域の拡大**
  - デリバティブ提案強化
  - 海外現法等へのファイナンス強化（地元企業へのソリューション機能の還元）
  - サステナブル領域におけるファイナンス・コンサルティング強化

戦略的な人員配置 **+47名程度**

|          | '25.4 | '28.4 | (増減) |
|----------|-------|-------|------|
| M&Aコンサル  | 61名   | 89名   | +28名 |
| ファイナンス   | 16名   | 20名   | +4名  |
| ハンズオン支援  | 13名   | 20名   | +7名  |
| デリバティブ   | 6名    | 8名    | +2名  |
| 船舶ファイナンス | 2名    | 5名    | +3名  |
| サステナ     | 2名    | 5名    | +3名  |
| 合計       | 100名  | 147名  |      |

資本配賦（RWA） **+約520億円**

|        | (億円) | '25.3末 | '29.3末 | (増減)  |
|--------|------|--------|--------|-------|
| 海外ビジネス |      | 0      | 50     | +約50  |
| その他SF等 |      | 2,030  | 2,500  | +約470 |
| 合計     |      | 2,030  | 2,550  |       |

- まずは、「地元企業へのソリューション機能の強化」における詳細な取組みについて。
- 1点目は、地元企業の事業承継への徹底的なサポート。
- 広島県は後継者不在率が高いことを踏まえ、親族内外の事業承継に加え、業況が悪い取引先の再生支援を展開していく。
- 2点目は、地元企業の成長型M&A・バリューアップ支援。
- インフレ等が進む中、今後、業界再編は必至だと考えている。
- そこで、当社グループがこれまで培ってきたノウハウを活用する中、M&Aやハンズオン支援による取引先企業の企業価値向上を進めていく。
- 3点目は、ソリューション領域の拡大。
- 取引先と為替ヘッジニーズを捉えたデリバティブの推進に加え、海外現地法人等へのファイナンス強化やサステナブルコンサルティングへの取組みを強化していく。
- こうした既存ビジネスの強化に向け、戦略的に47名の人員増強を図るとともに、新たなリスクテイクを行っていく。

新たなビジネス領域への拡大

- ▶ 「新たなビジネス領域の拡大」については、「成長型M&A・バリューアップ」、「不動産関連・プロジェクトファイナンス」、「AX」を進めていく。
- ▶ そのため、20名の人員増強および5,500億円のリスク・アセットを配賦する。

取組内容



- 海外・都市圏と地元地域をつなぐ**成長型M&A**案件への取組み
  - 在京ファンド等との連携による地元地域外・海外案件の取込み
  - 非上場化等の上場企業へのソリューションメニュー拡充
- 地元地域内外の**不動産関連・プロジェクトファイナンス**への取組み
  - **不動産開発案件への取組拡大（アレンジメント機能の発揮）**
  - LBO・非日系ファイナンス等のファイナンス機能拡充
- AX（アライアンス・トランスフォーメーション）**による新たな領域への拡大
  - 広島県・他業態と連携した基幹産業である製造業支援
  - 特色ある外部ファンドへの新たなLP出資
  - 地域のイノベーション創出支援
  - アセットマネジメント業務への進出

経営資源配賦

| 戦略的な人員配置 <span>+ 20名程度</span> |       |       |      |
|-------------------------------|-------|-------|------|
|                               | '25.4 | '28.4 | (増減) |
| M&Aコンサル                       | 0名    | 5名    | +5名  |
| ファイナンス                        | 0名    | 10名   | +10名 |
| ファンド出資                        | 10名   | 15名   | +5名  |
| 合計                            | 10名   | 30名   |      |

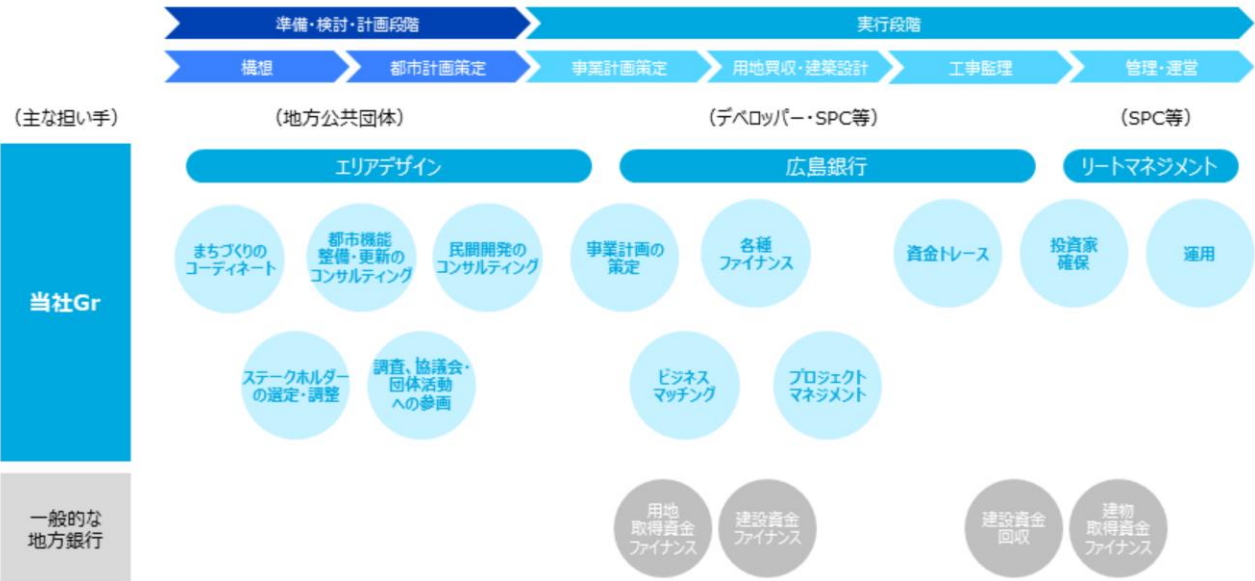
| 資本配賦（RWA） <span>+約5,500億円</span> |        |        |         |
|----------------------------------|--------|--------|---------|
| (億円)                             | '25.3末 | '29.3末 | (増減)    |
| ストラクチャードファイナンス                   | 0      | 4,800  | +約4,800 |
| 非日系船舶                            | 0      | 460    | +約460   |
| LP出資                             | 0      | 200    | +約200   |
| AM分野                             | 0      | 50     | +約50    |
| 合計                               | 0      | 5,510  |         |

- 「新たなビジネス領域への拡大」における詳細な取組みについて。
- 1点目は、海外や都市部と地元地域を繋ぐ成長型M&A案件への取組み。
- 独自の強みを持つ在京ファンドとの連携強化に加え、上場企業の非上場化等への支援を展開していく。
- 2点目は、地域内外の不動産関連やプロジェクトファイナンスへの取組み。（詳細後述）
- 3点目は、アライアンストランスフォーメーション、AXへの取組み。（詳細後述）
- こうした新たなビジネス展開に向け、20名の人員増強と約5,500億円のリスク・アセット配賦を行っていく。



不動産開発案件への取組拡大（アレンジメント機能の発揮）

- ▶ ひろぎんエリアデザイン・広島銀行が、再開発の企画構想段階といった川上段階で関与し、地域の課題やニーズを踏まえた再開発に繋げていくことができる点が当社グループの強み。
- ▶ 単なる資金支援に限らず、「地域に喜ばれ、訪れる人に選ばれる街」とするべく、アレンジメント機能を発揮していく。



- 不動産関連案件への取組みについて。
- 当社グループの取組みは、通常のストラクチャードファイナンスへの取組みとは少し異なる。
- それは、当社グループの強みとしては、ひろぎんエリアデザイン・広島銀行が、再開発の企画構想段階といった川上段階で関与し、地域の課題やニーズを踏まえた再開発に繋げていくことができる点である。
- つまり、単なる資金支援に限らず、川上から川下までアレンジメントができるということ。
- こうした不動産開発案件への取組みを通じて、「地域に喜ばれ、訪れる人に選ばれる街」とする、つまり地域活性化につなげるとともに、収益力強化を図っていく。



AX -広島県・他業態と連携した基幹産業である製造業支援-

▶ 事業性評価の源流であるRM機能強化に向け、自動車RMで蓄積したノウハウとネットワークを活用し、地元製造業支援を強化。

製造業RMの設立検討



自動車RM

- 2001年に設立し、24年の歴史を有する
- 8名体制（うち3名が自動車関連企業出身）
- 地元サプライチェーンの強靱化に向けた取組みおよび県内自動車産業発展への貢献がミッション

事業性評価の源流



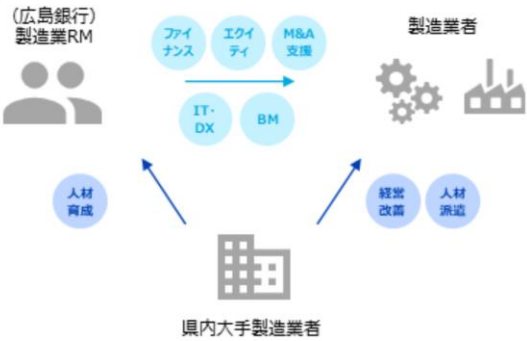
「製造業RM」へ発展

AX

- 自動車RMで蓄積したノウハウを活用した事業性評価で課題を共有
- 県内大手製造業や外部専門家等と連携した経営改善支援、グループ機能を活用したソリューション提供によって地元製造業の成長と再生に貢献

製造業領域に特化したコンサルティングの提供

具体的な取組み（案）



地元製造業の成長支援を通じた地域経済発展への貢献

（製造業RMを起点としたソリューション収益の拡大）

- 広島県や他業態と連携した製造業支援について。
- 前述の通り、当社の事業性評価の源流は、自動車RMである。
- この自動車RMは24年の歴史を誇り、過去からのノウハウ蓄積に加え、自動車関連企業出身者を迎えることでその取組みを進化させている。
- こうした自動車RMで培ったノウハウを転用し、広島県の主要産業である製造業に対するリレーション機能を強化していきたいと考えている。
- この取組みは、広島県内の大手製造業者や外部の専門機関と連携する中、製造業領域に特化した金融分野に留まらないコンサルティングを提供することを目的としている。
- この製造業RMを起点に、当社グループのソリューション収益獲得を図っていく。

## AX -外部ファンドへのLP出資によるエクイティビジネスの拡大-

- ▶ ファンドから得られる直接的な収益およびバリューアップ技術獲得に加え、地元企業支援等のメリットも得られる。

### エクイティビジネスの拡大

HiCAPファンドによる  
エクイティビジネス

- 投資先へのハンズオン支援によるバリューアップ・EXIT  
収益向上
- 外部ファンドとの共同投資による当社Grのバリューアップ  
技術向上を進める

×

外部ファンドへの  
LP出資による  
エクイティビジネス

- 上記エクイティビジネスの強化に向け、HiCAPファンド  
との共同出資やトレーニー受入が可能、かつ、現状  
当行の知見や経験が乏しい特定分野に強みを持つ  
ファンドに投資
- 新たな領域へのAX推進および投資先へのLBOローン  
支援等による収益拡大を図る

(エクイティビジネス関連収益およびPE投資残高)



### 特定分野に強みを持つファンドへの出資 (例)

#### 倉庫・運輸業に強みをもつベンチャーキャピタルへの出資

- 倉庫・運輸業をはじめとする物流領域の課題解決をテーマとした日  
本最大規模のVCファンドに出資。
- 少子高齢化や人手不足といった社会構造的課題に対応しつつ、  
投資先スタートアップと地場企業のマッチングを促進することで、地域  
産業への波及効果を目指す。

#### 非上場化実績が豊富なバイアウトファンドへの出資

- 非上場化案件のノウハウ獲得に向け、出資先ファンドとの共同  
投資を検討中。
- 地元で同様のニーズが発生した際にはスムーズな対応の実現  
を目指す。

#### 再生支援実績の豊富な再生ファンドへの出資

- 地場企業の再生支援に向け、ファンド投資先と共同投資を実施。
- 子細な企業分析方法、業績改善に向けた計画遂行方法に  
関するノウハウを吸収中。

HIROGIN HOLDINGS | 個別テーマIR Day 1 49

- 外部ファンドとの連携によるエクイティビジネスの拡大について。
- 当社子会社であるひろぎんキャピタルパートナーズが組成するファンドを中心としたエクイティ  
ビジネスは、投資先へのハンズオン支援によるバリューアップを図り、EXITによる収益確保  
を目指している。
- こうした自社ファンドへの出資に加えて、HiCAPファンドとの共同出資やトレーニー受入が  
可能、かつ、現状当行の知見や経験が乏しい特定分野に強みを持つファンドに投資して  
いきたいと考えている。
- 出資によるアライアンスを強化することで、ノウハウ獲得や人材育成に加えて、現在当社グ  
ループ内にはないソリューションを提供することができると考えている。
- このエクイティビジネスへの取組みを進めるため、現中計最終年度までに、出資額を  
1,000億円程度まで増加させ、収益額45億円を目指していく。

AX -地域のイノベーション創出支援-

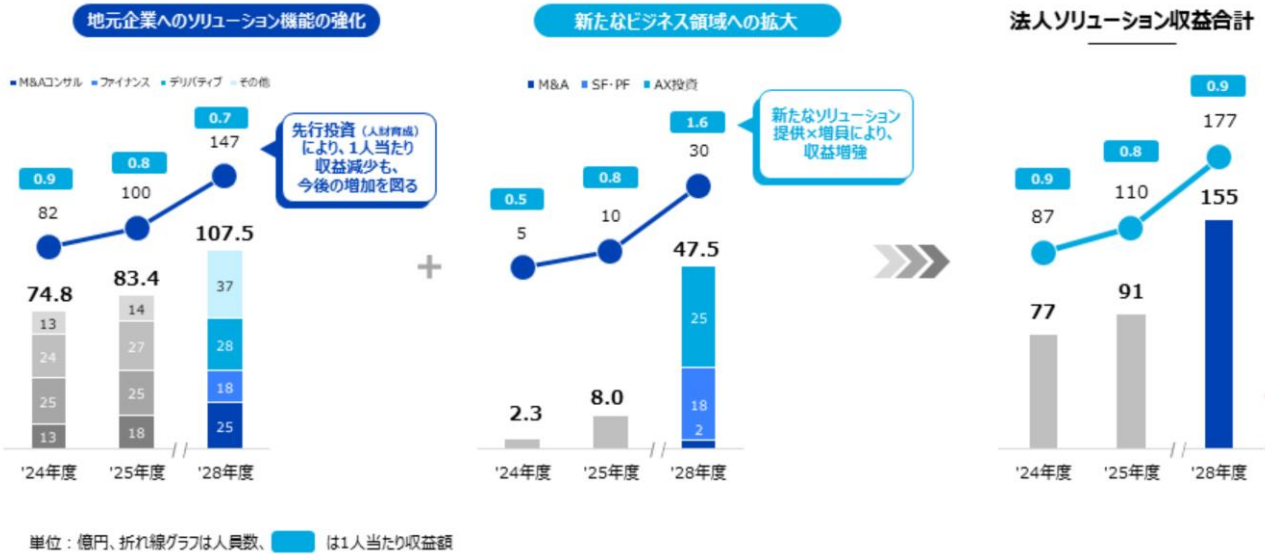
▶ 資金支援に限らず、様々なソリューションを提供する中、当社グループが中心となって地域経済の発展に資するイノベーションを促進していく。



- イノベーション創出支援について。
- 地域の活性化に向けては、イノベーション創出は必要不可欠である。
- そこで、イノベーションを産み出すためのスタートアップ・ベンチャーの創出・育成支援と、イノベーションを広げるための取引先企業の新規事業創出支援に取り組んでいきたい。
- 金融機関としての資金支援に留まらず、当社グループの強みを生かす中、事業支援や体制構築支援を進めていく。
- また、イノベーションを創出する機会や場の提供としてのオープンアクセラレーターや、マッチングイベント「TSUNAGU広島」を開催している。

収益計画

- ▶ 地元企業へのソリューション機能の強化および新たなビジネス領域への拡大により、中計最終年度には、法人ソリューション収益155億円を目指す。
- ▶ また、先行投資により1人当たり収益は減少するものの、今後、ソリューションの質・量の拡大による増加を図る。



- これまでご説明した取組みを進めることで、現在の法人ソリューション収益を倍増させ、中計最終年度には155億円を目指していきたい。
- また、相応の人員投入を行い、ノウハウ蓄積・人材育成を進めていきたいと考えており、一時的には1人当たり収益額は減少するものの、今後の成長ドライバーとして必要な投資であると考えている。
- こうした取組みが今後、ソリューションの質・量の向上につながり、収益の増強に繋がっていくと考えている。

態勢整備

▶ 取組強化に向け、ガバナンス強化や人材育成を進めるとともに、必要なリスク・アセット配賦のため、アセットアロケーションの見直しを実施。

管理態勢の強化

(体制整備)

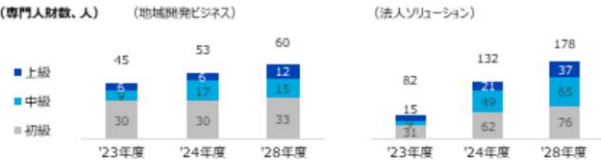
- 審査部門 ストラクチャード・ファイナンスに係る審査ラインの新設
- リスク管理部門 取締役会へのモニタリング結果報告
- 監査部門 態勢整備・運用状況に係る監査実施

(PDCAサイクルの構築)

- P・D 厳格なリスクアベタイト運営  
(取組方針・計数計画の取締役会決議)
- C・A 月次のリスクアベタイト運営状況のモニタリング  
(取締役会・経営会議によるモニタリング)  
フロント・審査・リスク管理部門による月次案件協議

(人材育成)

- 人材還流 外部出向、トレーニー派遣、キャリア採用による専門性向上  
営業店・本部間の人材還流による案件組成力強化



アセットアロケーションの見直し



- ① 地元外の低収益の貸出金（都市部における事業性貸出・一部の個人ローン）の抑制および純投資振替銘柄の売却
- + 地元の信用リスクテイク
- + 高収益・高効率のストラクチャード・ファイナンスやLP出資等の法人ソリューション・地域開発ビジネス

- ここまでご説明した従来の取組みに加え、新たな取組みを行っていく上で、態勢整備は必要不可欠である。
- そこで、審査、リスク管理、監査部門での体制を整えるとともに、従来から実施しているPDCAサイクルの中に、より詳細なプログラムを入れることで、ガバナンス強化を図っていく。
- また、外部出向やトレーニー派遣、キャリア採用の強化により、専門人材の育成も図っていく。
- なお、低採算の貸出金から高収益・高効率のストラクチャードファイナンスやエクイティビジネス等の法人ソリューションや地域開発ビジネスへのアセットアロケーション見直しを行い、リスクリターンの向上を図っていく。

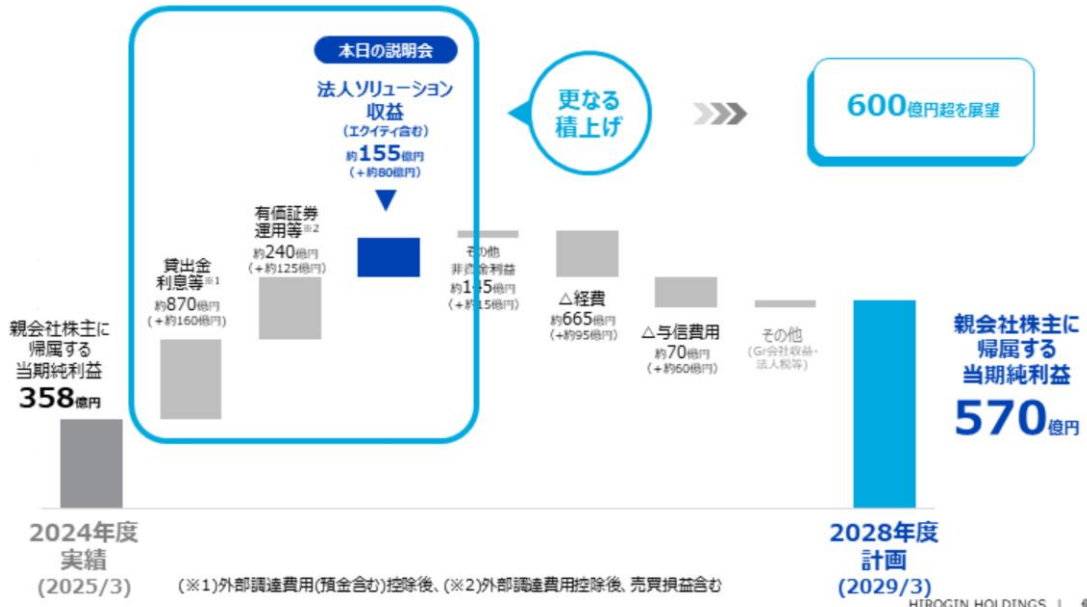


## Ⅲ.最後に



中期計画2024の目指す水準

- ▶ 本説明会においては、法人ソリューション収益155億円達成に向けた取組みを説明。
- ▶ 利益水準の更なる積上げに向け、更なる追加施策を検討中。



- 法人ソリューション、地域開発ビジネスの各種施策により、中計最終年度の親会社株主に帰属する当期純利益570億円に向けたロードマップの一部をお示した。
- 当社グループとしては、600億円超を展望すべく、追加施策を検討しており、方針が固まり次第、公表していく。

本資料には、株式会社ひろぎんホールディングス（以下「当社」という）およびそのグループ会社（以下「当社グループ」という）に関連する予想、見通し、計画等の将来に関する記述が含まれています。これらは、当社が現在入手している情報に基づく、本資料の作成時点における予測等を基礎として記載されています。また、これらの記述のためには、一定の前提（仮定）を使用しています。これらの記述または前提（仮定）は主観的なものであり、将来において不正確であることが判明したり、将来実現しない可能性があります。このような事態の原因となりうる不確実性やリスクは多数ありますが、これらに関する追加情報については、当社の決算短信、有価証券報告書、統合報告書をご参照ください。なお、本資料における将来情報に関する記述は、上記のとおり本資料の日付（またはそこに別途明記された日付）時点のものであり、当社は、それらの情報を最新のものに随時更新するという義務も方針も有しておりません。また、本資料に記載されている当社ないし当社グループ以外の企業等にかかわる情報は、当社は、それらの情報を公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性について当社は何らの検証も行っており、また、これを保証するものではありません。

株式会社ひろぎんホールディングス 経営企画グループ

電話：082-245-5151(代表)

URL：https://www.hirogin-hd.co.jp/

